

FACTBOOK

2014

(8月7日更新版)



中期経営計画

経営理念・コーポレートブランド・ステートメント・長期ビジョン2020……	1
中期経営計画2015	2

コーポレートデータ

会社概要	3
株式の状況	4
主要関係会社一覧	5
コーポレートガバナンス体制	6
グループ工場一覧	7
会社沿革	8

財務・経営指標

財務データ【連結】	10
四半期決算データ【連結】	11

グループ事業

主要関係会社実績一覧	12
------------------	----

国内酒類事業

アサヒビール(株)	13
ビール類・ビールテイスト清涼飲料: 2013年月次販売動向	14
ビール類・ビールテイスト清涼飲料: 2014年月次販売動向	15
酒類市場データ	16
ビール類: 当社容器別・チャンネル別実績	17

国内飲料事業

アサヒ飲料(株)	18
ドライ飲料市場	20
飲料事業販売実績	21
(株)エルビー	22

食品事業

アサヒフードアンドヘルスケア(株)	23
和光堂(株)	24
天野実業(株)	25

国際事業

国際事業概要	26
国際ビール事業	27
中国ビール事業	28
中国ビール市場	29
中国飲料事業	30
中国飲料市場	31
オセアニア事業(飲料)	32
オセアニア飲料市場	33
オセアニア事業(酒類)	34
インドネシア飲料事業	35
補足資料: 酒税	36

経営理念

アサヒグループは、
最高の品質と心のこもった行動を通じて、
お客様の満足を追求め、
世界の人々の健康で豊かな社会の実現に貢献します。

コーポレートブランドステートメント

「その感動を、わかちあう。」



その感動を、わかちあう。

いつも新鮮な価値を創造することが、人のこころを動かして、強い絆となる。
いつも新鮮な明日を想像することが、人のこころを動かして、輝く力となる。
そんな感動を、ひとりでも多くの人々とわかちあいたい。
それがアサヒグループの願いです。

長期ビジョン2020

『食の感動(おいしさ・喜び・新しさ)』を通じて
世界で信頼される企業グループを目指す

当社グループが提供する商品やサービスにおいて、「お客様の期待を超えるおいしさ・喜び・新しさ」を「感動」と定義し、その感動を通じて、世界で信頼される企業グループを目指します。

	ステークホルダーに対するビジョン
顧客	国内で培った「強み」を基に新たな価値創造を続け、日本をはじめとしてグローバルでも エリアNo.1の顧客満足 を獲得する。
取引先	取引先や提携先とも新たな価値創造を通じて、 共に成長できる関係を構築 する。
社会	事業を通じて健全な食文化の発展など 社会的課題の解決 に貢献する。
社員	社員が自身の成長と会社の成長を実感し、 生き活きと働ける環境 を構築する。
株主	持続的な利益創出と株主還元により 企業価値(株式価値)の向上 を図る。

中期経営計画2015

『バリュー&ネットワーク経営』の推進による企業価値の向上を目指す

- “バリュー” これまで育成、獲得してきた各事業の「強み」の強化と、「強み」を活かした価値創造、イノベーションを重点課題として、更なる成長基盤の強化と効率化を推進する。
- “ネットワーク” これまで構築してきたグループ間の連携やグローバル・ネットワークの活用と、更なるネットワークの拡大により、価値創造・イノベーションのシナジーを創出する。
- “企業価値” 経営全般の重要業績評価指数(KPIs)に「ROE」と「EPS」を採用し、同指標を長期安定的に高めていくことで企業価値(株主価値)の向上を目指す。

定量目標・ガイドライン

◆重要業績評価指標(KPIs)

	2012年実績	2015年目標	のれん等償却前
ROE (自己資本利益率)	8.4%	10%を目処	12%を目処
EPS (1株当たり当期純利益)	123円	年平均成長率 10%以上	—

◆KPIsの前提ガイドライン

	2012年実績	2015年目標	のれん等償却前
売上高	15,791億円	年平均成長率 3%以上	—
EBITDA(※)	1,710億円	年平均成長率 6%以上	—
当期純利益	572億円	年平均成長率 7%以上	—
営業利益率	6.9%	8%以上	9%以上
配当性向	22.8%	30%を目処	—
総還元性向	22.8%	50%以上	40%以上

(※)EBITDA : 営業利益(のれん等償却前) + 減価償却費

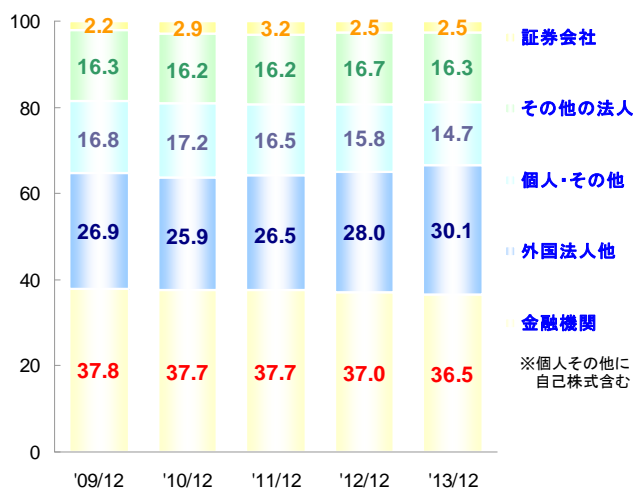
財務・CF戦略・株主還元

	「中期経営計画2015」の方針
営業キャッシュフロー	・「バリュー&ネットワーク経営」に基づいて安定的な利益成長を図る ⇒ 中計期間3か年で 4,000億円以上 を創出する
フリーキャッシュフロー	・最適生産・物流体制の整備、効率化などの設備投資に 1,200億円程度 投資 ⇒ 中計期間3か年で 3,000億円程度 を創出する (「キャッシュ拡大施策」で 200億円以上 を創出)
成長投資	・国内外の成長ネットワークの拡大に向けて最優先課題として取り組む ・自己資金以上の資金需要が発生する際には、 D/Eレシオで1倍 (Net Debt / EBITDAで4倍)程度を目処に金融債務を活用する
株主還元	・連結配当性向で、 30%を目処 (25~35%)に安定的な増配を目指す ・総還元性向では、 50%以上 を目処に機動的な自社株買いを実施する

◆ 株価の推移

	2009/12	2010/12	2011/12	2012/12	2013/12
株価(円、年度)					
最高	1,727	1,830	1,724	1,944	2,967
最低	1,118	1,427	1,314	1,625	1,833
発行済み株式総数(千株)	483,585	483,585	483,585	483,585	483,585
自己保有株式(千株)	18,577	18,220	17,950	17,611	21,352
EPS(円、連結)	102.5	114.1	118.4	122.8	135.7
1株当たり年間配当金(円、単体)	21.0	23.0	25.0	28.0	43.0
当期末株主数(名)	119,908	131,262	123,931	120,251	109,543

◆ 株主構成推移 (議決権ベース)



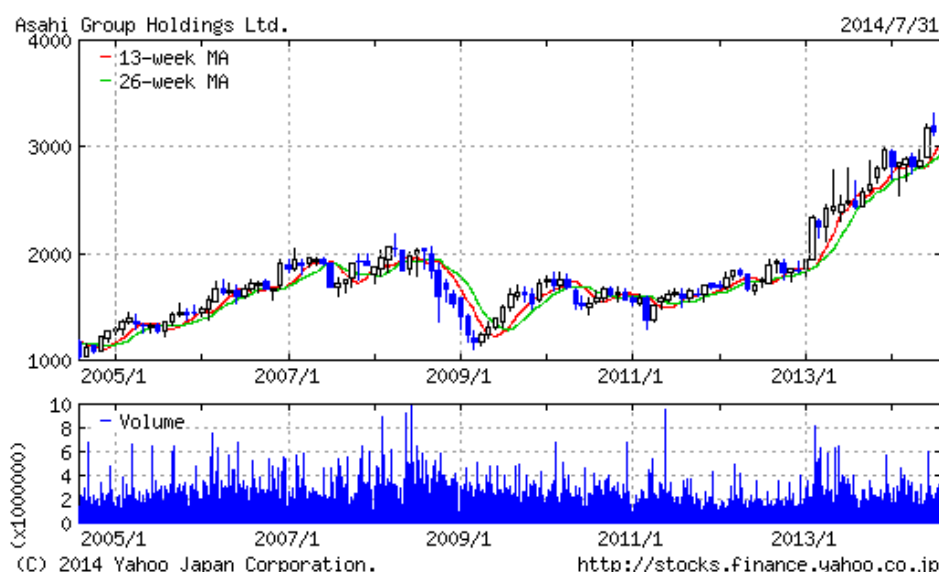
◆ 大株主

13年12月31日現在

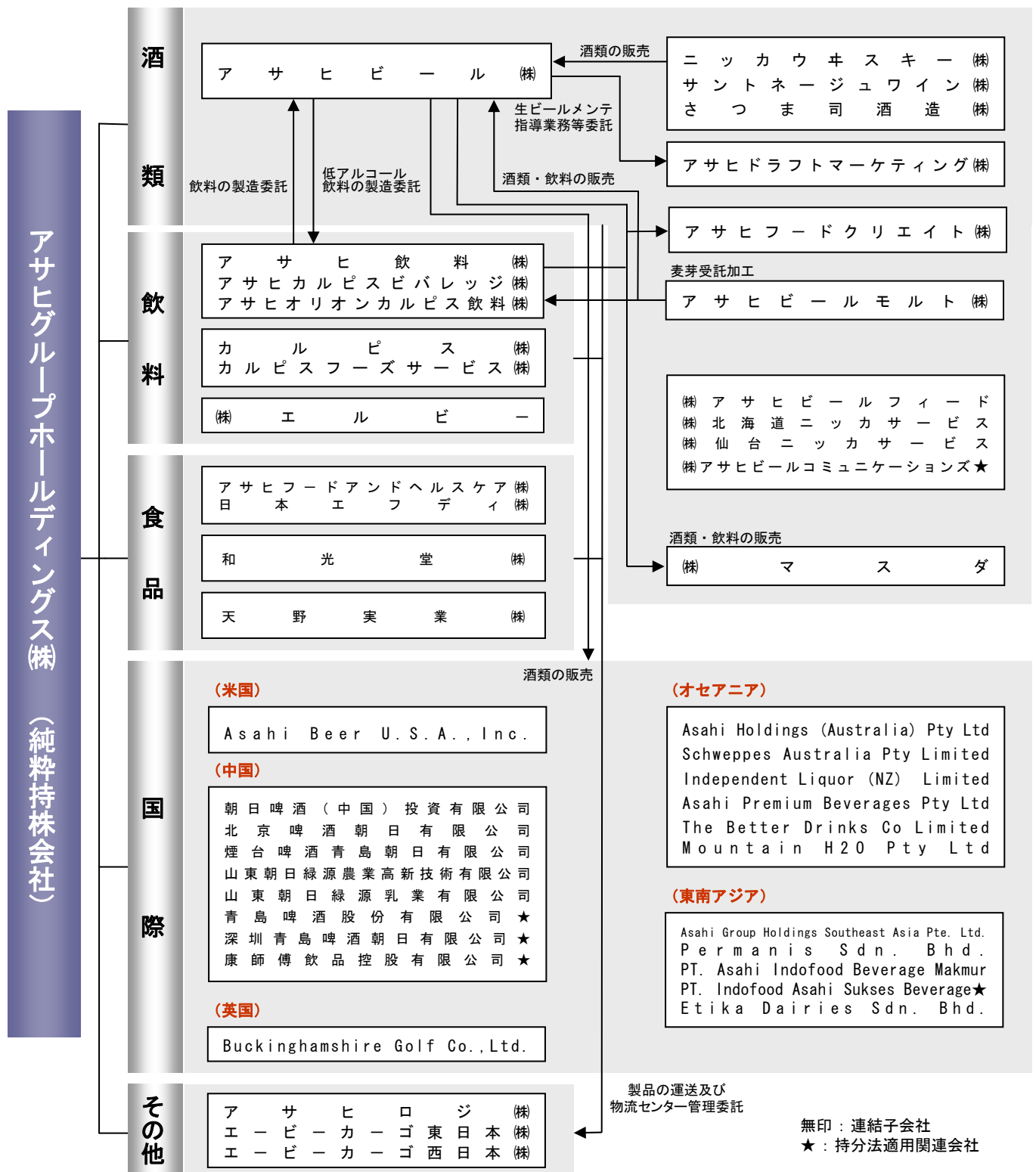
株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	27,702	5.7%
旭化成株式会社	18,785	3.9%
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	17,784	3.7%
第一生命保険株式会社	16,920	3.5%
富国生命保険相互会社	16,000	3.3%
JP MORGAN CHASE BANK 38055	10,000	2.1%
株式会社三井住友銀行	9,028	1.9%
三井住友信託銀行株式会社	8,126	1.7%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	5,697	1.2%
農林中央金庫	5,566	1.2%
合計	135,610	28.0%

(注) 当社は自己株式を21,353千株保有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。

◆ 株価チャート

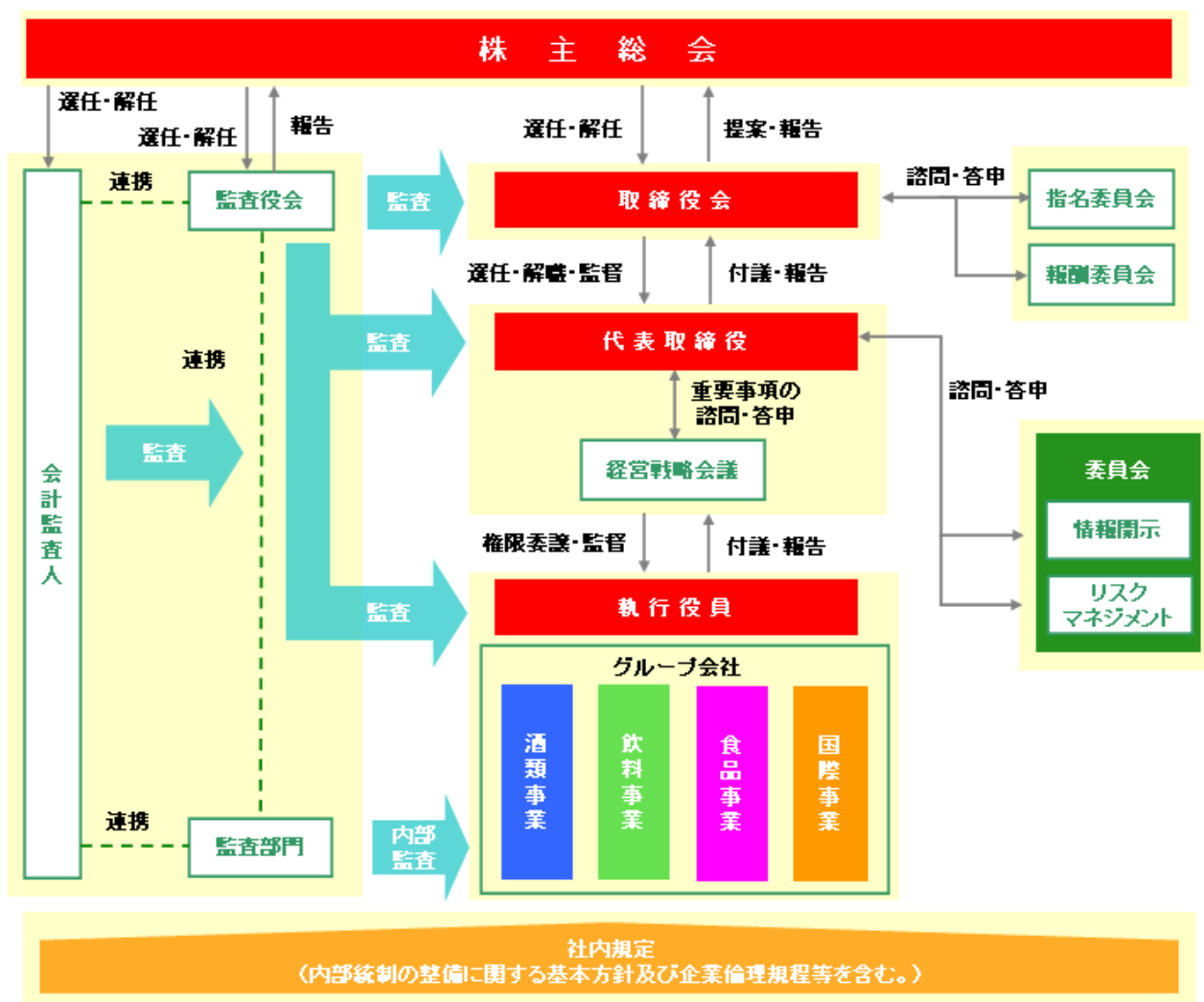


◆アサヒグループの主要な会社及び事業の系統図 (2014年6月30日現在)



(※) 上記のほかに、アサヒプロマネジメント(株)(連結子会社)は、ホールディングス機能会社として財務、ITなどのグループ本社機能を担うとともに、グループ関係会社に共通する給与・福利厚生、経理などの間接業務サービスを集約・効率化するシェアード機能を担っております。また、アサヒビジネスソリューションズ(株)(持分法適用関連会社)は、情報処理の受託業務を行っており、アサヒグループ全体の情報処理業務を行っております。アサヒグループエンジニアリング(株)(持分法適用非連結子会社)は、製造設備等の設計、製作等を行っております。

◆コーポレートガバナンス体制図 (2014年6月末現在)



取締役	9名	うち社外取締役3名
監査役	5名	うち社外監査役3名
執行役員	7名	うち3名は取締役を兼務

指名委員会	4名	うち社外取締役2名
報酬委員会	4名	うち社外取締役2名

◆役員報酬および監査役報酬等 (2012年度実績)

(百万円)

	取締役		監査役	
	うち社内	うち社内	うち社内	うち社内
報酬総額	427	383	96	64
(うち賞与)	112	100	-	-

※第90期報告書記載ベース

◆国内子会社 生産拠点数 (2014年6月末現在)

工場名	主な商品	所在地	操業開始
アサヒビール【8工場】			
1 北海道工場	ビール・発泡酒・リキュール	北海道札幌市	1966年
2 福島工場	ビール・発泡酒・リキュール	福島県本宮市	1972年
3 茨城工場	ビール・発泡酒・リキュール・飲料水	茨城県守谷市	1991年
4 神奈川工場	ビール・発泡酒・リキュール	神奈川県南足柄市	2002年
5 名古屋工場	ビール・発泡酒・リキュール	愛知県名古屋	1973年
6 吹田工場	ビール・発泡酒・リキュール・ビールテイスト清涼飲料	大阪府吹田市	1891年
7 四国工場	ビール・発泡酒・リキュール	愛媛県西条市	1998年
8 博多工場	ビール・発泡酒・リキュール	福岡県福岡市	1921年
ニッカウヰスキー【7工場】			
9 北海道工場	ウイスキー原酒	北海道余市郡	1934年
10 弘前工場	シードル・シロップ	青森県弘前市	1960年
11 仙台工場	ウイスキー原酒、焼酎	宮城県仙台市	1969年
12 栃木工場	ウイスキーの貯蔵・ブレンド	栃木県さくら市	1977年
13 柏工場	ウイスキー・焼酎の充填、低アルコール飲料	千葉県柏市	1967年
14 西宮工場	サワー樽詰商品	兵庫県西宮市	1959年
15 門司工場	焼酎、梅酒	福岡県北九州市	1914年
サントネージュワイン【1工場】			
16 サントネージュワイン工場	ワイン・有機ワイン	山梨県山梨市	-
さつま司酒造【1工場】			
17 さつま司酒造工場	乙類焼酎	鹿児島県始良郡	-
アサヒ飲料【4工場】			
18 富士山工場	お茶飲料、ミネラルウォーター	静岡県富士宮市	2001年
19 北陸工場	ワンダ他	富山県下新川郡	1994年
20 明石工場	ミツ矢サイダー、ワンダ、お茶飲料、低アルコール飲料他	兵庫県明石市	1990年
21 六甲工場	ミネラルウォーター	兵庫県神戸市	2010年
カルピス【2工場】			
22 岡山工場	カルピス、カルピスウォーター他	岡山県総社市	1968年
23 群馬工場	カルピス、カルピスウォーター、低アルコール飲料他	群馬県館林市	1972年
エルビー【2工場】			
24 蓮田工場	お茶類、清涼飲料水等のチルド商品	埼玉県蓮田市	-
25 東海工場	黒酢飲料等の宅配専用商品他	愛知県東海市	-
アサヒフードアンドヘルスケア【4工場】			
26 茨城工場	サプリメント他	茨城県常陸大宮市	-
27 大阪工場	エピオス他	大阪府吹田市	-
28 栃木工場	酵母エキス他	栃木県下野市	-
29 日本エフディ(株)	フリーズドライ食品	長野県安曇野市	-
和光堂【2工場】			
30 栃木工場	育児用粉乳、ベビーフード、自動販売機用食品他	栃木県さくら市	-
31 和光食品工業(株)長野工場	業務用粉乳他	長野県長野市	-
天野実業【2工場】			
32 里庄第一工場	フリーズドライ食品、粉末調味料他	岡山県浅口郡	-
33 里庄第二工場	//	岡山県浅口郡	-
アサヒビールモルト【2工場】			
34 野洲工場	麦芽、粉末麦芽、むぎ茶他	滋賀県野洲市	-
35 小金井工場	//	栃木県下野市	-

◆海外子会社 生産拠点数 (2014年6月末現在)

■中国

- ・北京啤酒朝日有限公司:1工場
- ・煙台啤酒青島朝日有限公司:1工場

■オセアニア

- ・飲料事業:10工場
(オーストラリア:9工場, NZ:1工場)
- ・酒類事業:2工場
(オーストラリア:1工場, NZ:1工場)

■インドネシア

- ・飲料事業.:2工場

■マレーシア

- ・飲料事業:2工場

コーポレートデータ【会社沿革 1889年～2003年】



■ M&A、資本参加、業務提携等 ■ 新商品発売

年	月	主な出来事
1889(明治22年)	11月	朝日麦酒(株)の前身である大阪麦酒会社設立。日本麦酒醸造会社、札幌麦酒(有)も相前後して創立
1891(明治24年)	10月	吹田村醸造所〔現アサヒビール吹田工場〕竣工
1892(明治25年)	5月	『アサヒビール』新発売
1897(明治30年)	7月	本格的なビアホール「アサヒ軒」の第1号店開業
1900(明治33年)		パリ万国博で『アサヒビール』最優等賞受賞
1906(明治39年)	3月	大阪麦酒、日本麦酒、札幌麦酒の3社合同により、大日本麦酒(株)設立
1930(昭和5年)	5月	純粋ビール酵母製剤「エビオス錠」発売
1944(昭和19年)		大日本麦酒(株)の薬品部門を分離し、大日本ビタミン製薬(株)〔現アサヒフードアンドヘルスケア(株)〕設立
1949(昭和24年)	9月	朝日麦酒(株)設立。山本為三郎、初代社長に就任。 過度経済力集中排除法により、大日本麦酒(株)は、朝日麦酒(株)と日本麦酒(株)に分割
1954(昭和29年)	8月	「ニッカウキスキー(株)」に資本参加
1972(昭和47年)	3月	(株)三ツ矢ベンディング〔現アサヒ飲料(株)〕設立
1980(昭和55年)	11月	「バヤリース」商標権取得
1982(昭和57年)	11月	レーベンプロイ社(ドイツ)と提携
1983(昭和58年)	1月	「ウキルキンソンタンサン」の商標権取得
1985(昭和60年)	10月	CI導入宣言
1986(昭和61年)	2月	「コク・キレ」の新しい『アサヒ生ビール』新発売
	3月	村井勉、会長に就任。樋口廣太郎、社長に就任
1987(昭和62年)	3月	日本初の辛口生ビール『アサヒスーパードライ』発売。ビール業界に革命を起こすヒット商品へ
1988(昭和63年)	7月	アサヒビールワイナリー(株)〔現サントネージュ(株)〕設立
	10月	アサヒビール飲料製造(株)〔現アサヒ飲料(株)〕設立
1989(昭和64年)	1月	朝日麦酒(株)アサヒビール(株)に社名変更
1990(平成2年)	9月	アサヒビール飲料(株)〔現アサヒ飲料(株)〕設立
1992(平成4年)	3月	アサヒビール食品(株)〔現アサヒフードアンドヘルスケア(株)〕設立
	9月	樋口廣太郎、会長に就任。瀬戸雄三、社長に就任
1993(平成5年)		ブレンド茶のパイオニア『アサヒ お茶どうぞ十六茶』新発売
1994(平成6年)	1月	中国のビール会社3社へ資本参加、各社と技術供与、ライセンス契約を締結し中国への本格進出開始
	3月	アサヒビール薬品(株)〔現アサヒフードアンドヘルスケア(株)〕設立
1995(平成7年)	12月	伊藤忠商事と共同で「北京啤酒朝日有限公司」と「煙台啤酒朝日有限公司」の経営権を取得
1996(平成8年)	4月	大山崎山荘美術館開設
	7月	アサヒ飲料(株)、飲料の製造販売会社としてスタート
1997(平成9年)	9月	新世代缶コーヒー『WONDA』発売
	12月	中国の青島ビール社他と合併で「深圳青島啤酒朝日有限公司」を設立、工場建設に着手
1998(平成10年)	4月	アサヒビールU.S.A., Inc.設立
	5月	アサヒビール・ヨーロッパLtd.設立
	12月	国内ビール市場でシェア首位の座を獲得
1999(平成11年)	1月	瀬戸雄三、会長に就任。福地茂雄、社長に就任
	8月	アサヒ飲料(株)、東京証券取引所市場第一部に株式上場
	9月	アサヒビール中期経営計画「アサヒ・イノベーション・プログラム・2000」発表
2000(平成12年)	2月	執行役員制度の導入
2001(平成13年)	2月	『アサヒ本生』発売により発泡酒市場に参入
	4月	「ニッカウキスキー(株)」との営業部門統合
	12月	国内ビール・発泡酒市場でシェア首位の座を獲得
2002(平成14年)	1月	福地茂雄、会長に就任。池田弘一、社長に就任
	2月	タイ・ブンロードグループと提携し、『アサヒスーパードライ』の現地生産を開始
	7月	アサヒビール食品(株)とアサヒビール薬品(株)を統合、アサヒフードアンドヘルスケア(株)設立
	8月	アサヒビール(株)とオリオンビール(株)による包括的業務提携の合意
	9月	「協和発酵工業(株)」、「旭化成(株)」の酒類事業の譲受、「マキシウム・ジャパン(株)」との戦略的販売提携契約締結
	10月	『ワнда モーニングショット』発売
	12月	スマイルサポート(株)〔現アサヒフィールドマーケティング(株)〕設立
2003(平成15年)	1月	「アサヒフードアンドヘルスケア(株)」、「ポーラフーズ(株)」を統合

コーポレートデータ【会社沿革 2004年～2014年】



■ M&A、資本参加、業務提携等 ■ 新商品発売

年	月	主な出来事
2004(平成16年)	2月	「第2次グループ中期経営計画」を発表
	4月	康師傅控股有限公司と飲料事業の合弁会社設立
	5月	北京啤酒朝日有限公司新工場(通称:グリーン北京工場)竣工、「《新》北京啤酒」発売
	7月	「ヘテ飲料(株)」連結子会社化
	11月	韓国ロッテグループの酒類販売会社に出資「株式会社ロッテアサヒ酒類」設立
2005(平成17年)	4月	『アサヒ新生』新発売により新ジャンル市場に参入
	5,6月	チルド飲料メーカー「(株)エルビー・埼玉」、飲料メーカー「(株)エルビー・名古屋」の株式をカネボウ(株)より譲受
2006(平成18年)	9月	サントネージュワイン(株)、アサヒビールワイナリー(株)を統合
	1月	ニッカウヰスキー(株)、アサヒ協和酒類製造(株)を合併 物流子会社を再編し、商圏を統合。アサヒロジ(株)と大型輸送専門会社2社を新設
	3月	池田弘一、会長に就任。荻田伍、社長に就任
2007(平成19年)	5月	ペビーフード国内最大手の「和光堂(株)」の株式取得
	2月	「第3次グループ中期経営計画」を発表 「カゴメ(株)」と業務・資本提携契約を締結
2008(平成20年)	3月	発泡酒『アサヒスタイルフリー』新発売
	4月	和光堂(株)を完全子会社化
	12月	アサヒ飲料(株)とカルピス(株)が自動販売機事業を運営する合弁会社「アサヒカルピスビバレッジ」を新設
	3月	新ジャンル『クリアアサヒ』発売
	4月	「アサヒ飲料(株)」を完全子会社化
2009(平成21年)	6月	フリーズドライ国内最大手の「天野実業(株)」の株式取得
	8月	世界初の新技術「PIE煮沸法」を吹田工場で本格導入
	11月	「煙台啤酒朝日有限公司」と青島啤酒の資本提携締結
	2月	新ジャンル『アサヒオフ』新発売
2010(平成22年)	4月	青島啤酒の発行済み株式の19.99%を取得 英・キャドバリーグループの所有する豪州飲料事業(シュウエップス・オーストラリア)を買収
	12月	「長期ビジョン2015&中期経営計画2012」を発表
	3月	荻田伍、会長に就任。泉谷直木、社長に就任 「環境ビジョン2020」ならびに「生物多様性宣言」を策定 「アサヒスーパードライ」エクストラコールド本格展開
	4月	ハウス食品(株)のミネラルウォーター事業の譲渡契約締結
	8月	豪州飲料会社「P&N Beverages Australia」の株式売買契約を締結
2011(平成23年)	11月	中国食品・流通最大手の「頂新ホールディング」へ6.54%出資
	12月	カゴメ(株)の「六条麦茶」ブランドの譲渡契約締結
	1月	「ヘテ飲料株式会社」の株式譲渡契約締結
	7月	純粋持株会社「アサヒグループホールディングス(株)」へ移行
	8月	「杭州西湖啤酒朝日(股份)有限公司」及び「浙江西湖啤酒朝日有限公司」の株式譲渡契約締結
2012(平成24年)	9月	ニュージーランド酒類大手「Flavoured Beverages Group Holdings Limited」の株式取得
	9月	ニュージーランド飲料会社「Charlie's Group Limited」の株式取得
	9月	豪州飲料会社「P&N Beverages Australia」からミネラルウォーター類及び果汁飲料事業を取得
	11月	マレーシア飲料会社「Permanis Sdn. Bhd.」の株式取得
	1月	豪州飲料会社「Mountain H2O Pty Ltd」の株式取得
2013(平成25年)	2月	ビールテイスト清涼飲料『アサヒドライゼロ』新発売
	4月	ビール『アサヒスーパードライブラック』新発売
	7月	「PT INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR TBK」とのインドネシアにおける清涼飲料の製造及び販売を行う合弁会社の契約締結
	10月	乳酸飲料国内最大手の「カルピス(株)」の株式取得
	2月	「長期ビジョン2020&中期経営計画2015」を発表
2014(平成26年)	3月	新ジャンル『クリアアサヒ プライムリッチ』新発売
	6月	「OSOTSPA CO., Ltd.」とのタイにおける「カルピス」ブランドの飲料製品の製造とマーケティング活動を行う合弁会社の契約締結 プレミアムビール(ギフト専用)『アサヒスーパードライプレミアム』新発売
	9月	インドネシアにおけるペプシグループのボトラー「PT Pepsi-Cola Indobeverages」の株式取得
	2月	プレミアムビール『アサヒスーパードライプレミアム』を本格展開
	4月	マレーシア食品会社「Etika International Holdings Limited」より「東南アジアにおける乳製品関連事業」の株式売買契約締結

	2008年 平成20年	2009年 平成21年	2010年 平成22年	2011年 平成23年	2012年 平成24年	2013年 平成25年
損益計算書(百万円)						
売上高	1,462,747	1,472,468	1,489,460	1,462,736	1,579,077	1,714,237
売上原価	953,486	958,444	943,323	907,243	974,702	1,032,853
(酒税額)	(473,106)	(451,011)	(433,820)	(414,327)	(421,953)	(423,332)
売上総利益	509,261	514,024	546,137	555,493	604,375	681,383
販売費及び一般管理費 (のれん等償却費)	414,741 (3,994)	431,247 (7,055)	450,787 (7,723)	448,303 (8,905)	495,937 (13,991)	563,916 (18,449)
営業利益	94,520	82,777	95,349	107,190	108,437	117,467
金融収支	-3,395	-1,873	-2,624	-2,198	-2,304	-1,605
受取利息	312	328	314	333	402	387
受取配当金	1,485	2,426	1,389	1,136	1,335	1,602
支払利息	-5,193	-4,628	-4,328	-3,668	-4,043	-3,595
持分法による投資損益	9,105	8,512	9,846	5,480	10,617	8,822
経常利益	96,474	90,546	101,142	110,909	114,822	123,612
当期純利益	45,014	47,644	53,080	55,094	57,183	61,749
EBITDA ※1	145,867	145,758	157,675	166,833	170,982	183,696
設備投資・減価償却(百万円)						
設備投資額	36,134	32,580	27,820	30,685	41,197	48,488
減価償却費	47,353	55,926	54,602	50,738	48,553	47,780
貸借対照表(百万円)						
総資産	1,299,058	1,433,652	1,405,358	1,529,908	1,732,188	1,791,556
流動資産	412,344	428,047	421,052	457,146	529,189	534,890
売上債権	265,048	274,558	274,379	279,596	317,008	317,106
棚卸資産	97,039	-	-	-	-	-
商品及び製品、原材料及び貯蔵	-	97,442	95,358	102,631	113,519	118,302
固定資産	886,714	1,005,605	984,305	1,072,762	1,202,998	1,256,665
有形固定資産	606,791	599,108	557,100	536,236	583,399	584,219
流動負債	516,061	573,780	499,874	602,166	680,068	666,081
固定負債	248,369	282,169	292,813	283,943	325,240	297,993
金融債務	302,259	391,876	311,423	390,092	456,234	403,723
純資産	534,627	577,702	612,670	643,799	726,879	827,481
自己資本	521,594	573,472	612,191	641,733	723,819	819,295
キャッシュフロー計算書(百万円)						
営業キャッシュフロー	106,094	106,358	125,608	108,513	109,292	157,252
投資キャッシュフロー	-58,235	-180,637	-41,790	-171,235	-134,320	-65,705
財務キャッシュフロー	-46,365	78,545	-90,828	67,090	43,002	-84,938
現金及び現金同等物残高	12,697	18,082	10,813	16,137	34,320	6,796
フリーキャッシュフロー ※2	65,378	67,121	95,463	81,919	68,952	108,292
※1: EBITDA = 営業利益(のれん等償却前) + 減価償却費 ※2: フリーキャッシュフロー = 営業キャッシュフロー ± 有形無形固定資産の取得						
経営指標						
ROE(自己資本当期利益率)	8.7%	8.7%	9.0%	8.8%	8.4%	8.0%
ROA(総資本経常利益率)	7.4%	6.6%	7.1%	7.6%	7.0%	7.0%
EPS(一株当り当期純利益)	96.3	102.5	114.1	118.4	122.8	135.7
BPS(一株当り自己資本)	1,122.1	1,233.3	1,315.5	1,378.2	1,553.4	1,772.5
投資指標						
配当性向	20.8%	20.5%	20.2%	21.1%	22.8%	31.7%
収益性指標						
売上総利益率	34.8%	34.9%	36.7%	38.0%	38.3%	39.7%
営業利益率	6.5%	5.6%	6.4%	7.3%	6.9%	6.9%
(酒税抜き営業利益率)	(9.6%)	(8.1%)	(9.0%)	(10.2%)	(9.4%)	(9.1%)
経常利益率	6.6%	6.1%	6.8%	7.6%	7.3%	7.2%
当期純利益率	3.1%	3.2%	3.6%	3.8%	3.6%	3.6%
EBITDA比率	10.0%	9.9%	10.6%	11.4%	10.8%	10.7%
効率性指標						
総資産回転率	1.12	1.08	1.05	1.00	0.97	0.97
自己資本回転率	2.8	2.7	2.5	2.3	2.3	2.2
有形固定資産回転率	2.4	2.4	2.6	2.7	2.8	2.9
棚卸資産回転率	15.6	15.1	15.5	14.8	14.6	14.8
売上債権回転率	5.4	5.5	5.4	5.3	5.3	5.4
安全性指標						
自己資本比率	40.2%	40.0%	43.6%	41.9%	41.8%	45.7%
負債比率	146.6%	149.3%	129.5%	138.1%	138.9%	117.7%
流動比率	79.9%	74.6%	84.2%	75.9%	77.8%	80.3%
固定比率	170.0%	175.4%	160.8%	167.2%	166.2%	153.4%
固定長期適合率	115.2%	117.5%	108.8%	115.9%	114.7%	112.5%
インフレ・カバレッジ・レシオ	20.4	23.1	30.7	32.4	25.6	40.9
デット・エクイティ・レシオ	0.58	0.68	0.51	0.61	0.63	0.49

四半期決算データ【連結】



2014年

【損益計算書】

	1Q		2Q		2Q累計	
	前年比		前年比		前年比	
酒類事業	1,979	+211	2,309	△129	4,288	+82
飲料事業	983	+57	1,302	+37	2,285	+94
食品事業	275	+31	262	△6	537	+25
国際事業	509	+43	503	+59	1,011	+102
その他	184	+14	216	△1	400	+13
調整額(全社・消去)	△178	△12	△230	+2	△408	△10
(酒税額 ※連結合計)	(885)	(△4)	(1,016)	(△67)	(1,902)	(11)
売上高	3,750	+342	4,362	△37	8,113	+305
酒類事業	185	+60	245	△36	430	+25
飲料事業	11	+17	99	+14	110	+31
食品事業	14	+11	7	△4	22	+7
国際事業	25	+8	10	+3	35	+11
その他	△3	△3	2	△3	△2	△6
調整額(全社・消去)	△36	△6	△37	△1	△73	△7
のれん等償却費	△42	4	△44	4	△86	8
営業利益	154	+91	283	△23	437	+68
持分法投資損益	△43	△16	36	+25	△7	+9
経常利益	102	+72	312	△6	414	+66
当期利益	26	+42	168	△3	194	+39
EBITDA ※	304	+103	439	+4	743	+108

※:EBITDA=営業利益(のれん等償却前)+減価償却費

【貸借対照表】 ※前期末比

総資産	17,638	△278	-	-	18,542	+626
金融債務残高	4,519	+482	-	-	4,418	+381

【その他】

売上高営業利益率	4.1%	+2.3%	6.5%	△0.5%	5.4%	+0.7%
酒税抜き売上高営業利益率	5.4%	+3.0%	8.5%	△0.8%	7.0%	+0.8%

設備投資	172	+90	119	+39	291	+129
減価償却費	108	△14	112	△8	219	△23

【キャッシュフロー計算書(累計)】

営業キャッシュフロー	-	-	-	-	269	△250
投資キャッシュフロー	-	-	-	-	△620	△401
財務キャッシュフロー	-	-	-	-	396	+640
現金及び現金同等物の増減額	-	-	-	-	43	△24

2013年

【損益計算書】

(億円)

	1Q		2Q		2Q累計		3Q		4Q		年間	
	前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	
酒類事業	1,768	△7	2,438	+29	4,206	+22	2,695	+8	2,584	+15	9,486	+45
飲料事業	926	+234	1,265	+281	2,191	+515	1,374	+366	1,098	+26	4,662	+908
食品事業	244	△2	268	+7	512	+5	262	+19	308	+22	1,082	+47
国際事業	466	+72	444	+91	910	+162	440	+83	580	+104	1,929	+349
その他	170	+14	217	+23	387	+37	220	+27	209	+7	816	+71
調整額(全社・消去)	△166	△13	△232	△24	△398	△38	△228	△30	△206	△1	△832	△69
(酒税額 ※連結合計)	(793)	(△4)	(1,083)	(15)	(1,876)	(11)	(1,187)	(△4)	(1,170)	(7)	(4,233)	(14)
売上高	3,408	+298	4,399	+406	7,807	+705	4,763	+474	4,572	+173	17,142	+1,352
酒類事業	125	△12	281	+12	406	+1	404	+43	327	△39	1,137	+4
飲料事業	△6	+30	85	+18	79	+48	108	+70	19	△13	207	+105
食品事業	4	+2	12	+3	15	+5	14	+7	23	+1	53	+13
国際事業	17	+4	7	+2	24	+6	11	+9	49	△2	83	+13
その他	△1	+2	5	+2	4	+5	3	+2	△1	△7	6	+0
調整額(全社・消去)	△29	+1	△36	△1	△65	△0	△27	△1	△34	△0	△127	△1
のれん等償却費	△47	△11	△48	△12	△94	△23	△45	△11	△46	△10	△184	△45
営業利益	63	+16	306	+25	369	+41	469	+120	337	△71	1,175	+90
持分法投資損益	△27	△24	10	△45	△16	△68	42	+20	63	+30	88	△18
経常利益	30	△10	317	△1	348	△11	497	+145	392	△46	1,236	+88
当期利益	△16	△29	170	△73	154	△102	313	+114	150	+34	617	+46
EBITDA ※	231	+31	474	+40	706	+71	632	+131	499	△74	1,837	+127

※:EBITDA=営業利益(のれん等償却前)+減価償却費

【貸借対照表】 ※前期末比

総資産	17,149	△173	-	-	17,483	+161	17,238	△83	-	-	17,916	+594
金融債務残高	7,318	+667	-	-	4,723	+160	4,321	△241	-	-	4,037	△525

【その他】

売上高営業利益率	1.8%	+0.3%	7.0%	△0.1%	4.7%	+0.1%	9.8%	+1.7%	7.4%	△1.9%	6.9%	△0.0%
酒税抜き売上高営業利益率	2.4%	+0.4%	9.2%	△0.4%	6.2%	△0.0%	13.1%	+1.8%	9.9%	△2.7%	9.1%	△0.3%

設備投資	83	+12	80	△7	162	+5	118	+39	204	+28	485	+73
減価償却費	122	+4	120	+3	242	+6	119	△0	117	△14	478	△8

【キャッシュフロー計算書(累計)】

営業キャッシュフロー	-	-	-	-	519	+205	-	-	-	-	1,573	+480
投資キャッシュフロー	-	-	-	-	△219	+25	-	-	-	-	△657	+686
財務キャッシュフロー	-	-	-	-	△244	△391	-	-	-	-	△849	△1,279
現金及び現金同等物の増減額	-	-	-	-	67	△149	-	-	-	-	68	△114



◆主要な関係会社実績

◆関係会社 売上・利益実績

(億円)

	2013年実績			2014年計画(8/6発表)		
	売上高	営業利益	のれん等	売上高	営業利益	のれん等
飲料事業						
アサヒ飲料	3,657	150	△20	4,360	225	△19
カルピス	900	53	△32	274	21	△32
エルピー	223	4	-	235	5	-
食品事業						
アサヒフード&ヘルスケア	550	29	-	558	31	-
和光堂	368	17	△4	372	17	△4
天野実業	203	5	+1	208	10	-
国際事業						
オセアニア事業	1,527	71	△110	1,608	92	△98
中国事業合計	148	6	-	180	11	-
ペルマニス	221	11	△19	241	11	△19

◆設備投資・減価償却費

(2013年実績, 億円)

	設備投資	減価償却費
酒類事業	153	271
飲料事業	151	90
食品事業	29	35
国際事業	146	62
その他	6	21
合計	485	478

※上記の数値は、新セグメントベース

◆為替レート

(円)

	2012年実績 (平均)	2013年実績 (平均)	2014年計画 (8/6発表)
USドル	79.8	97.7	102.0
(持分法投資損益)	79.4	92.8	101.5
豪ドル	82.7	94.4	94.5
人民元	12.7	15.9	16.5
(持分法投資損益)	12.5	15.0	16.5
マレーシアリングギット	25.9	31.0	31.5
インドネシアルピア	0.0084	0.0095	0.0088

外貨建て(豪ドル)

※為替変動の影響により変動

外貨建て(マレーシアリングギット)

※為替変動の影響により変動

◆関係会社 のれん等の明細

	2013年実績		2014年計画(8/6発表)	
	のれん	(△)	のれん	(△)
カルピス	のれん	(△13)	のれん	(△13)
	無形固定資産	(△18)	無形固定資産	(△18)
オセアニア事業	のれん	(△74)	のれん	(△71)
	無形固定資産	(△26)	無形固定資産等	(△18)
	商標権	(△10)	商標権	(△10)
ペルマニス	のれん	(△9)	のれん	(△9)
	無形固定資産	(△10)	無形固定資産	(△10)

◆関係会社 のれん等(2013年末時点)

(億円)

	総資産 (連結)	議決権の 所有割合	連結時期	のれん					備考
				取得時発生額	償却期間	残年数	2013年末残		
国内飲料事業									
アサヒ飲料	1,827	100.0%	-	379	20	14	266	「六甲のおいしい水」の商標権、	
カルピス	592		2012年10月	のれん 264	20	19	248		
				無形資産 346	5-20	-	323		
エルピー	84	100.0%	2005年5月	54	-	-	-	2011年1月にエルピー(東京)、(名古屋)合併	
国内食品事業									
アサヒフード&ヘルスケア	245	100.0%	-	-	-	-	-	-	
和光堂	309	100.0%	2006年4月	236	20	13	57	取得:2006年4月227億、2007年3月9億円	
天野実業	151	100.0%	2008年7月	△8	5	-	-	取得:2008年6月△7億、2010年12月△1億円	
国際事業									
Asahi Holdings (Australia) (オセアニア事業)	2,684 (*1)	100.0%	2009年4月 (*2)	商標権 193	20	15	147	円貨ベース	
				のれん 1,265	20	15-17	1,189	外貨ベース ※為替変動の影響により変動します	
				無形資産 231	10-20	-	232		
Permanis	382	100.0%	2011年11月	のれん 133	19	17	152	外貨ベース ※為替変動の影響により変動します	
				無形資産 70	9	7	71		
国際事業 (持分法適用関連会社)									
青島ビール	-	19.9%	2009年10月	500	20	16	412	-	
康師傅飲品	-	30.4%	2004年4月	297	20	11	95	-	

(*1) Asahi Holdings (Australia) Pty Ltd(豪州事業持株会社)の総資産額

(*2) その他子会社の連結時期は、Asahi Beverages Australia(2011年9月)、Charlie's Group(2011年9月)、

Independent Liquor Group(2011年9月)、Mountain H2O(2012年1月)

アサヒビール株式会社



【会社概要】 ※2013年実績

事業分野：ビール類、その他酒類の製造・販売、
その他上記関連業務

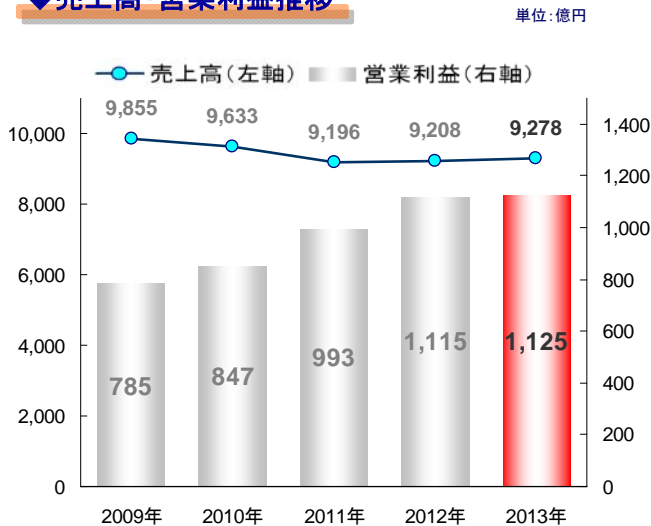
設立：1949年9月※ 売上高：9,278億円

資本金：200億円 営業利益：1,125億円

従業員数：4,510名(連結)

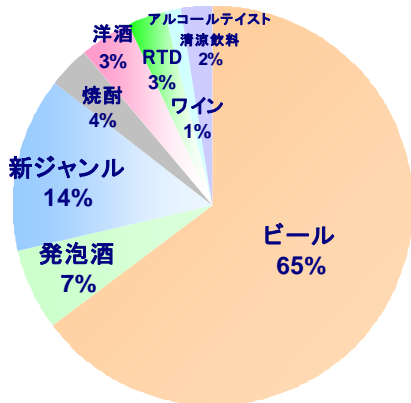
※2011年7月に、純粋持株会社化に伴い、分割設立

◆売上高・営業利益推移



ス

◆カテゴリー別構成比(2013年実績 金額ベース)



【主要商品紹介】

※価格につきましては全てオープン価格となっております。

ビール類



アサヒスーパードライ

洗練されたクリアな味、辛口。さらりとした口あたり、シャープなのごし。キレ味さえる、いわば辛口ビールです。



アサヒスタイルフリー

糖質ゼロ※の発泡酒です。麦芽の風味を残しながら、ファインアロマホップ等の素材の醸し出す「シャッパる香り・さっぱりとした後味」の「きれいな味」をお楽しみいただけます。

※栄養表示基準による。



クリア アサヒ

クリーミーな泡、クリアなあと味。麦のうまさがつたぶり感じられる、爽快でクリアな味わいの新ジャンルです。

ビールテイスト清涼飲料水



アサヒドライゼロ

ドライなノドごしで、クリーミーな泡まで楽しめるノンアルコールビールテイストです。「アルコールゼロ」に加え「カロリーゼロ※」「糖質ゼロ※」を実現いたしました。氷点貯蔵製法によるクリアな後味が楽しめます。

※栄養表示基準による。

その他酒類



<RTDカテゴリー>



<焼酎カテゴリー>



<洋酒カテゴリー>



<ワインカテゴリー>

◆ビール5社 ビール類月次課税数量

※出典:ビール酒造組合,発泡酒の税制を考える

(万箱)

	1月		2月		3月		4月		5月		6月							
	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比						
ビール	1,020	-2.3%	49.7%	1,325	+4.4%	46.2%	1,603	-14.5%	46.3%	1,804	+3.9%	48.4%	1,770	+6.0%	48.0%	2,081	-5.4%	50.4%
発泡酒	305	-10.4%	14.8%	422	-7.8%	14.7%	485	-5.7%	14.0%	530	-6.8%	14.2%	524	+2.5%	14.2%	512	-10.5%	12.4%
新ジャンル	729	+0.7%	35.5%	1,124	+0.7%	39.2%	1,375	+7.2%	39.7%	1,391	+5.5%	37.3%	1,397	+1.5%	37.8%	1,534	+0.2%	37.2%
合計	2,054	-2.6%	-	2,870	+1.0%	-	3,463	-5.6%	-	3,725	+2.8%	-	3,691	+3.8%	-	4,126	-4.1%	-

	7月		8月		9月		10月		11月		12月							
	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比						
ビール	2,392	+5.6%	53.9%	2,070	-6.0%	50.5%	1,564	-4.8%	46.5%	1,785	+0.1%	49.3%	1,758	-5.5%	51.1%	2,497	+0.0%	55.8%
発泡酒	569	-2.6%	12.8%	545	-5.2%	13.3%	465	-8.5%	13.8%	501	-4.9%	13.8%	449	-9.6%	13.1%	564	-7.9%	12.6%
新ジャンル	1,476	+2.0%	33.3%	1,481	+3.2%	36.1%	1,332	+1.6%	39.6%	1,335	+2.6%	36.9%	1,231	-3.0%	35.8%	1,415	+1.7%	31.6%
合計	4,437	+3.3%	-	4,096	-2.8%	-	3,361	-2.9%	-	3,620	+0.3%	-	3,438	-5.2%	-	4,475	-0.5%	-

	1-3月累計		4-6月累計		7-9月累計		10-12月累計					
	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比				
ビール	3,948	-5.7%	47.1%	5,655	+0.9%	49.0%	6,027	-1.4%	50.7%	6,039	-1.6%	52.4%
発泡酒	1,211	-7.7%	14.4%	1,566	-5.2%	13.6%	1,579	-5.3%	13.3%	1,513	-7.4%	13.1%
新ジャンル	3,228	+3.4%	38.5%	4,321	+2.3%	37.4%	4,289	+2.3%	36.1%	3,981	+0.5%	34.5%
合計	8,387	-2.7%	-	11,542	+0.5%	-	11,894	-0.6%	-	11,533	-1.7%	-

	上半期		下半期		年間累計				
	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比			
ビール	9,603	-1.9%	48.2%	12,066	-1.5%	51.5%	21,669	-1.7%	50.0%
発泡酒	2,777	-6.3%	13.9%	3,092	-6.3%	13.2%	5,869	-6.3%	13.5%
新ジャンル	7,549	+2.7%	37.9%	8,270	+1.4%	35.3%	15,819	+2.0%	36.5%
合計	19,929	-0.9%	-	23,428	-1.2%	-	43,357	-1.0%	-

参考:四半期別構成比

	1Q	2Q	3Q	4Q
ビール	18.2%	26.1%	27.8%	27.9%
発泡酒	20.6%	26.7%	26.9%	25.8%
新ジャンル	20.4%	27.3%	27.1%	25.2%
合計	19.3%	26.6%	27.4%	26.6%

◆ビール4社 ビールテイスト清涼飲料月次販売動向

(万箱)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
函数	65	86	122	128	142	162	191	190	144	133	114	150
前年比	+18.2%	-42.3%	+31.2%	+1.6%	+5.2%	+11.0%	+11.0%	+0.0%	-2.7%	+7.3%	+5.6%	+6.4%

	上期	下期	年間
函数	705	922	1,627
前年比	+0.1%	+4.4%	+2.5%

◆アサヒビール ビール類月次販売動向

(万箱)

	1-3月累計		4-6月累計		7-9月累計		10-12月累計					
	前年比	シェア	前年比	シェア	前年比	シェア	前年比	シェア				
ビール	1,924	-9.3%	48.7%	2,876	+1.2%	50.9%	3,047	-1.9%	50.6%	3,015	-2.2%	49.9%
発泡酒	307	-2.1%	25.3%	426	+0.2%	27.2%	419	+1.7%	26.5%	395	-5.1%	26.1%
新ジャンル	816	+12.5%	25.3%	1,054	-2.2%	24.4%	1,026	+6.7%	23.9%	982	+3.5%	24.7%
合計	3,047	-3.6%	36.3%	4,356	+0.3%	37.7%	4,492	+0.3%	37.8%	4,391	-1.2%	38.1%

	上半期		下半期		年間累計				
	前年比	シェア	前年比	シェア	前年比	シェア			
ビール	4,800	-3.3%	50.0%	6,062	-2.0%	50.2%	10,862	-2.6%	50.1%
発泡酒	733	-0.7%	26.4%	814	-1.7%	26.3%	1,546	-1.3%	26.3%
新ジャンル	1,871	+3.7%	24.8%	2,008	+5.1%	24.3%	3,878	+4.4%	24.5%
合計	7,403	-1.3%	37.1%	8,884	-0.5%	37.9%	16,286	-0.9%	37.6%

【販売数量】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ビール	+1.0%	1.0%	-10.0%	-3.0%	+2.0%	-3.0%	+4.0%	-5.0%	-7.0%	-1.0%	-4.0%	+1.0%
発泡酒	+7.0%	+0.0%	-3.0%	+0.0%	+18.0%	-4.0%	+3.0%	+2.0%	-3.0%	-3.0%	-3.0%	+0.0%
新ジャンル	+12.0%	-6.0%	+21.0%	+25.0%	-2.0%	-5.0%	+6.0%	+4.0%	+4.0%	+0.0%	4.0%	+8.0%
合計	+4.0%	-1.0%	-2.0%	4.0%	+3.0%	-4.0%	+4.0%	-3.0%	-4.0%	-1.0%	-2.0%	+2.0%

(万箱)

	1-3月累計		4-6月累計		7-9月累計		10-12月累計	
	函数	前年比	函数	前年比	函数	前年比	函数	前年比
ビール	1,934	-3.7%	2,750	-1.3%	3,166	-2.3%	3,037	-0.8%
発泡酒	312	+0.4%	417	+4.2%	425	+0.5%	403	-2.0%
新ジャンル	790	+8.8%	1,053	+4.9%	1,059	+5.0%	973	+4.0%
合計	3,037	-0.3%	4,221	+0.7%	4,651	-0.5%	4,412	+0.1%

	上半期		下半期		年間累計	
	函数	前年比	函数	前年比	函数	前年比
ビール	4,684	-2.3%	6,203	-1.6%	10,888	-1.9%
発泡酒	730	+2.6%	827	-0.7%	1,557	+0.8%
新ジャンル	1,844	+6.5%	2,032	+4.5%	3,875	+5.5%
合計	7,257	+0.3%	9,063	-0.2%	16,320	+0.0%

◆アサヒビール ビールテイスト清涼飲料月次販売動向

(万箱)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
函数	22	26	36	41	48	49	65	67	48	46	40	55
前年比	+4,312.7%	-63.3%	+62.5%	+16.9%	+20.8%	-1.8%	+19.7%	+5.7%	-3.8%	+12.1%	+20.5%	+21.5%

	上期	下期	年間
函数	222	320	542
前年比	+2.1%	+11.9%	+7.6%

酒類事業【ビール類・ビールテイスト清涼飲料:2014年月次販売動向】



◆ビール5社 ビール類月次課税数量

※出典:ビール酒造組合,発泡酒の税制を考える会

(万函)

	1月		2月		3月		4月		5月		6月							
	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比						
ビール	1,122	+10.0%	49.9%	1,365	+3.0%	46.5%	1,870	+16.7%	46.3%	1,546	-14.3%	52.5%	1,725	-2.6%	47.1%	1,998	-4.0%	51.8%
発泡酒	316	+3.5%	14.0%	419	-0.6%	14.3%	576	+18.8%	14.3%	382	-28.1%	13.0%	469	-10.4%	12.8%	471	-7.9%	12.2%
新ジャンル	811	+11.2%	36.1%	1,150	+2.4%	39.2%	1,593	+15.9%	39.4%	1,017	-26.9%	34.5%	1,467	+5.0%	40.1%	1,388	-9.5%	36.0%
合計	2,248	+9.5%	-	2,935	+2.3%	-	4,040	+16.7%	-	2,944	-21.0%	-	3,661	-0.8%	-	3,857	-6.5%	-

	7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比
ビール												
発泡酒												
新ジャンル												
合計												

	1-3月累計		4-6月累計		7-9月累計		10-12月累計	
	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比
ビール	4,357	+10.4%	47.2%	5,269	-6.8%	50.4%		
発泡酒	1,311	+8.2%	14.2%	1,322	-15.6%	12.6%		
新ジャンル	3,555	+10.1%	38.5%	3,871	-10.4%	37.0%		
合計	9,223	+10.0%	-	10,462	-9.4%	-		

	上半期		下半期		年間累計	
	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比
ビール	9,626	+0.2%	48.9%			
発泡酒	2,633	-5.2%	13.4%			
新ジャンル	7,427	-1.6%	37.7%			
合計	19,685	-1.2%	-			

◆ビール4社 ビールテイスト清涼飲料月次販売動向

(万函)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
函数	71	88	137	123	140	162						
前年比	+9.2%	+2.3%	+12.3%	-3.9%	-1.4%	+0.0%						

	上期	下期	年間
函数	721		
前年比	+2.3%		

◆アサヒビール ビール類月次販売動向

【課税移出数量】

(万函)

	1-3月累計			4-6月累計			7-9月累計			10-12月累計		
	前年比	シェア		前年比	シェア		前年比	シェア		前年比	シェア	
ビール	2,250	+16.9%	51.6%	2,652	-7.8%	50.3%						
発泡酒	369	+20.4%	28.2%	361	-15.1%	27.3%						
新ジャンル	857	+5.1%	24.1%	1,004	-4.8%	25.9%						
合計	3,477	+14.1%	37.7%	4,018	-7.8%	38.4%						

	上半期			下半期			年間累計		
	前年比	シェア		前年比	シェア		前年比	シェア	
ビール	4,902	+2.1%	50.9%						
発泡酒	731	-0.2%	27.8%						
新ジャンル	1,861	-0.5%	25.1%						
合計	7,494	+1.2%	38.1%						

【販売数量】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ビール	+3.0%	11.0%	+22.0%	-17.0%	-1.0%	-1.0%						
発泡酒	-1.0%	-1.0%	+25.0%	-12.0%	-10.0%	-6.0%						
新ジャンル	+5.0%	+3.0%	+10.0%	-33.0%	+17.0%	+3.0%						
合計	+3.0%	+8.0%	+19.0%	-21.0%	+2.0%	-1.0%						

(万函)

	1-3月累計		4-6月累計		7-9月累計		10-12月累計	
	函数	前年比	函数	前年比	函数	前年比	函数	前年比
ビール	2,197	+13.6%	2,575	-6.3%				
発泡酒	341	+9.0%	378	-9.5%				
新ジャンル	842	+6.5%	993	-5.7%				
合計	3,380	+11.3%	3,946	-6.5%				

上半期		下半期		年間累計	
函数	前年比	函数	前年比	函数	前年比
4,773	+1.9%				
718	-1.6%				
1,834	-0.5%				
7,325	+0.9%				

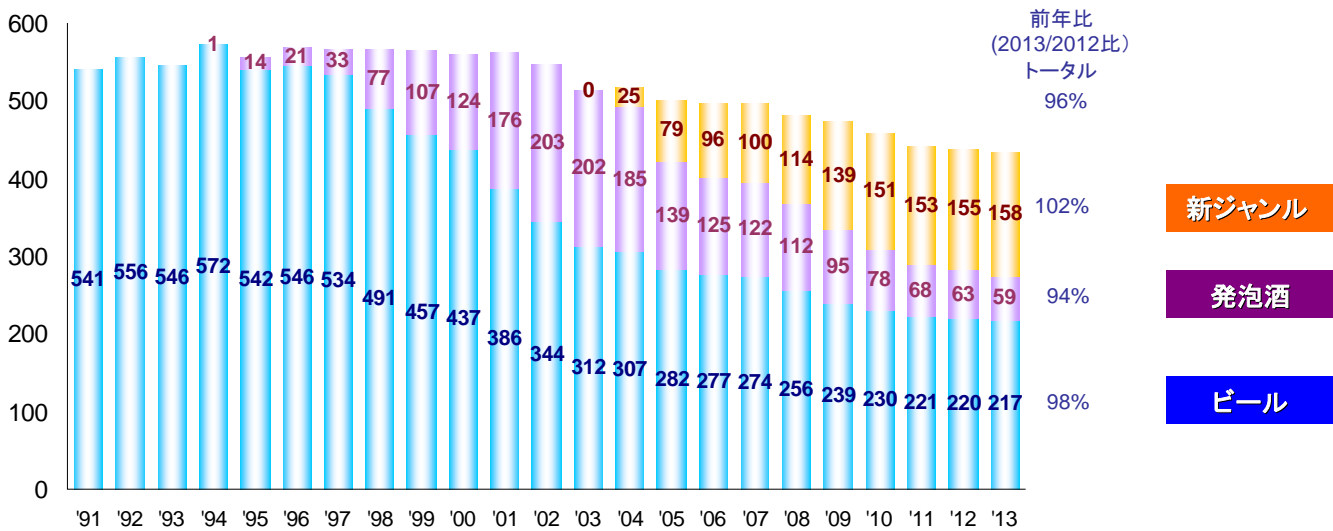
◆アサヒビール ビールテイスト清涼飲料月次販売動向

(万函)

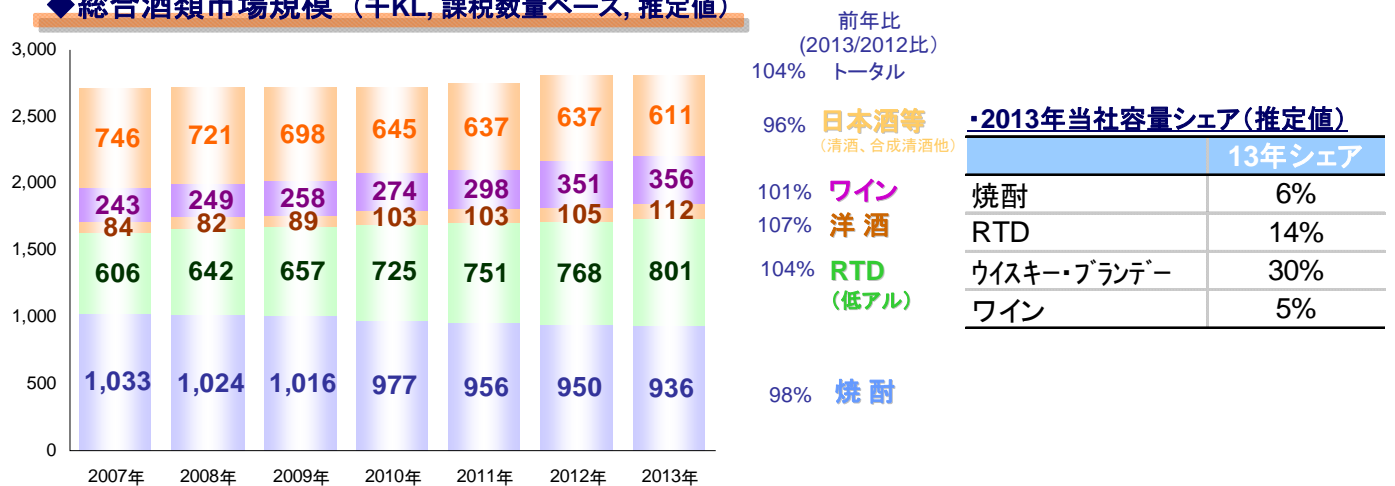
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
函数	27	31	51	42	54	65						
前年比	+23.5%	+21.5%	+41.3%	+1.7%	+12.5%	+32.4%						

	上期	下期	年間
函数	270		
前年比	+21.7%		

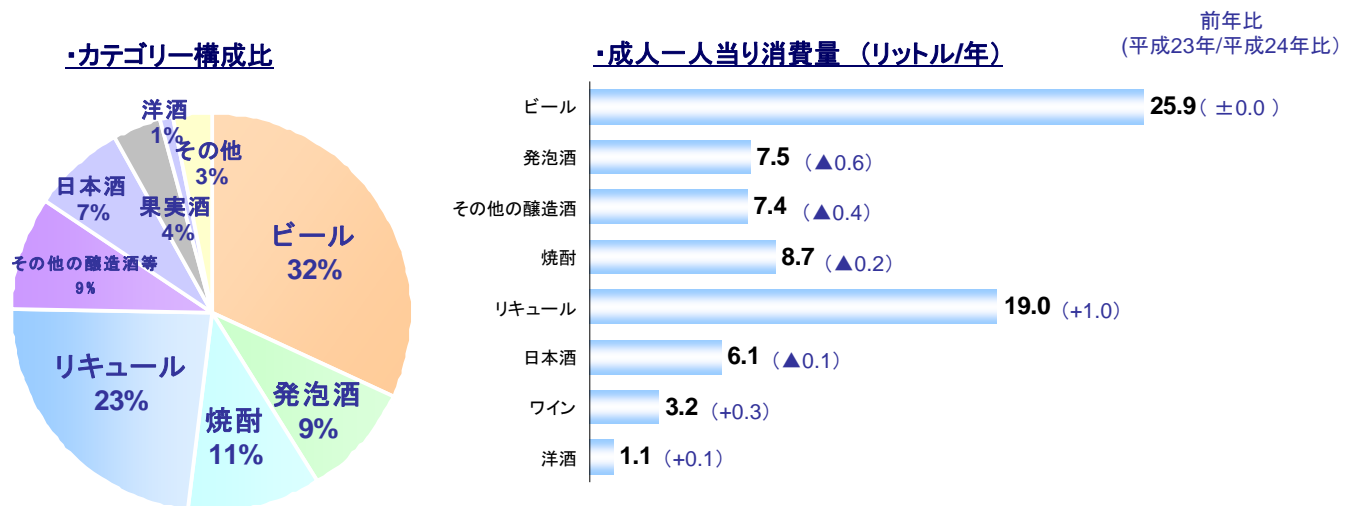
◆ビール類市場規模（百万両、課税数量ベース、5社計）



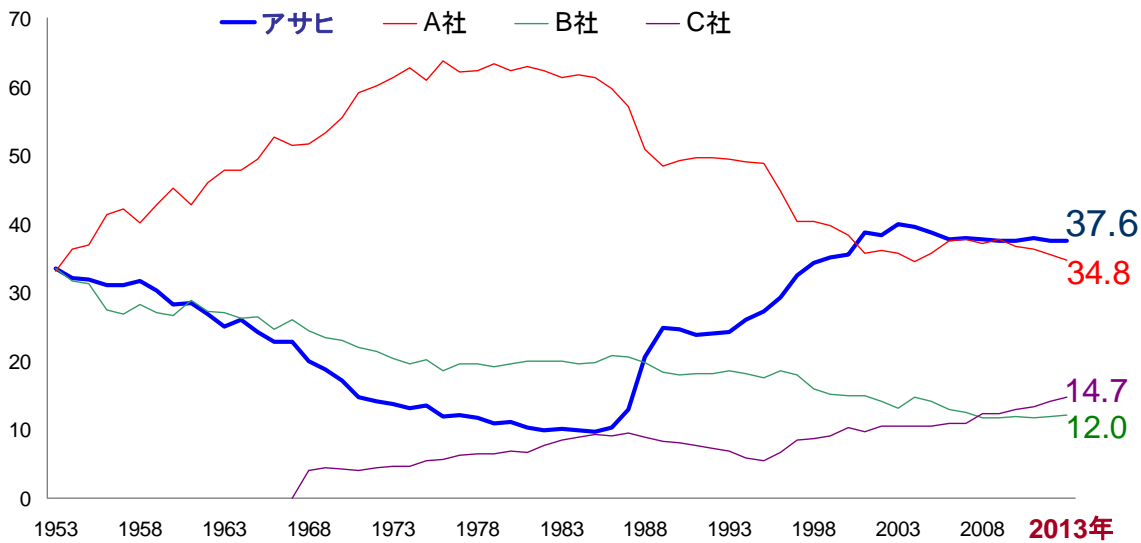
◆総合酒類市場規模（千KL、課税数量ベース、推定値）



◆酒類消費数量（出典：国税庁、平成24年度）

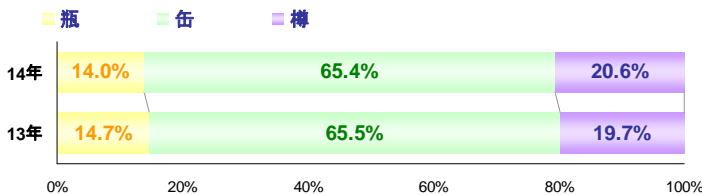


◆ビール類 マーケットシェア推移 (ビール5社課税数量ベース)

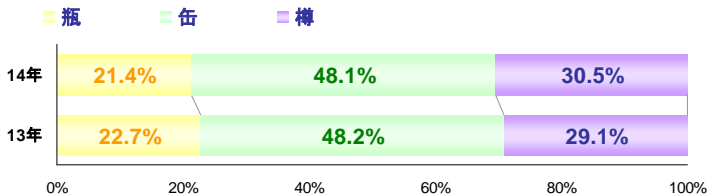


◆当社 容器別売上構成比 (2014年1-6月実績比較)

【ビール類計】



【ビール】



◆当社 容器別売上前年比 (2014年1-6月実績)

【アサヒビール】

	瓶	缶	樽	合計
ビール類計	96.0%	101.0%	105.6%	101.2%
ビール	95.9%	101.8%	106.6%	101.9%

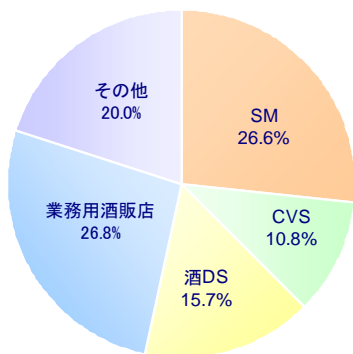
【参考:業界計】 ※出典:ビール酒造組合

	瓶	缶	樽	合計
ビール	95.4%	102.6%	100.1%	100.2%

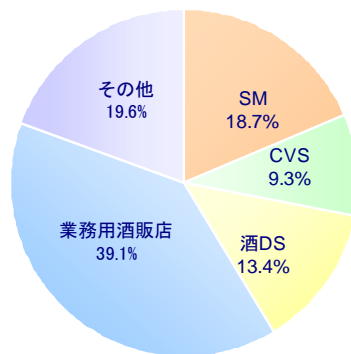
	業務用	家庭用	合計
ビール	97.0%	95.2%	96.0%

◆当社 チャネル別売上構成比 (2014年1-6月実績, 当社推定値)

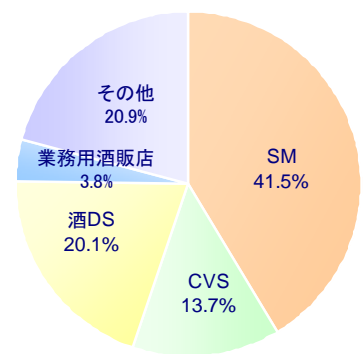
ビール類計



ビール



発泡酒・新ジャンル計



アサヒ飲料株式会社



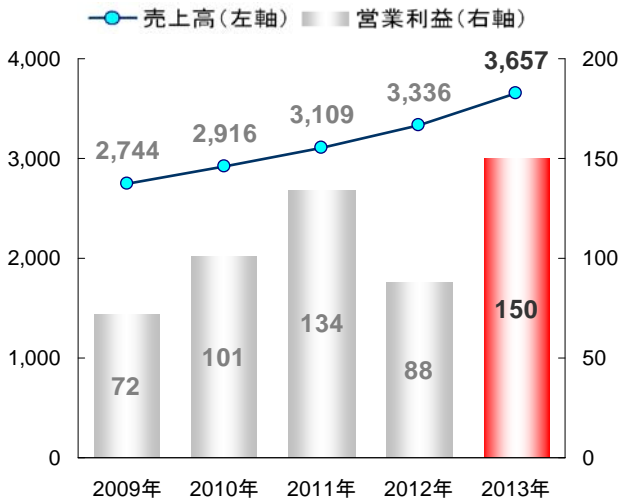
【会社概要】 ※2013年実績

事業分野：各種飲料水の製造・販売、自動販売機のオペレート、その他上記関連業務
 設立：1982年3月 売上高：3,657億円
 資本金：111億円 営業利益：150億円
 従業員数：3,236名（連結）

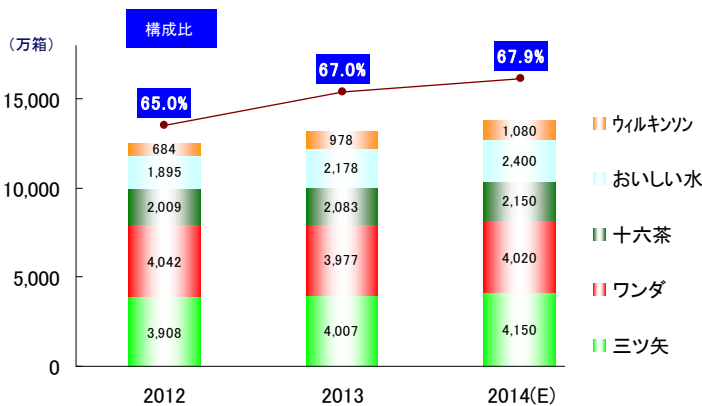
※実績については、2013年9月以降の「カルピス社の国内飲料事」との移管統合の影響を含んでおります。

◆売上高・営業利益推移

単位：億円



◆主力5ブランド販売数量推移



【主要商品紹介】



三ツ矢サイダー (PET500ml)

ろ過を重ねた“磨かれた水”、“果実などから集めた香り”を使い、熱を加えない“非加熱製法”、保存料不使用で仕上げたおなじみの爽やかな味わい。1884年に誕生した国民的炭酸飲料。

希望小売価格(税別):500ml 140円



ワンダ モーニングショット (缶190ml)

「スツと飲めて、キリッと苦味」が特長の朝専用缶コーヒー。毎朝のスタートにふさわしい“焼きたて・挽きたて・淹れたて”の目覚めるおいしさが特長。

希望小売価格(税別):190ml 115円



アサヒ 十六茶 (PET600ml)

十六種類の厳選素材を使用。カフェインゼロで、ゴクゴク飲める香ばしくすっきりとした味わい。健康的な水分補給にぴったりなブレンド茶です。

希望小売価格(税別):600ml 140円



ウィルキンソン タンサン (PET500ml)

炭酸水No.1ブランド※。磨かれた水と炭酸ガスのみから生まれる爽快感。キレの良いすっきりとした味わいの大人向け本格的炭酸飲料です。

割り材としても、直接飲んでもお楽しみいただけます。

※インテージMBI調べ 炭酸水市場(スパークリングウォーター含む) 2013年1月～12月 累計販売金額 集計エリア:全国、CVS/SM/DRUG計

希望小売価格(税別):500ml 95円



アサヒ おいしい水 富士山 (PET600ml)

※西日本エリアは「六甲」となります。自然のおいしさ、そのままに。大自然に育まれた天然水を地下深くから採水、フレッシュ無菌パック製法で自然のおいしさを安心して味わっていただけるナチュラルミネラルウォーター。

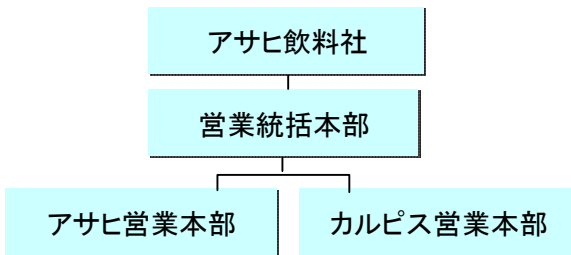
希望小売価格(税別):600ml 115円

※希望小売価格(税別)は2014年2月時点の価格となります。



◆組織図

2013年9月1日をもって、カルピス社の国内飲料事業及び営業部門をアサヒ飲料社へ移管統合いたしました。



<参考>

【会社概要】 ※2013年実績

設立：1917年10月
 資本金：130.6億円
 売上高：1,198億円
 営業利益：67億円
 従業員数：713名（連結）

事業分野：カルピスをはじめ、長年培ってきた乳酸菌・発酵技術を活用した機能性食品素材や家畜用飼料など、幅広く健康に役立つ事業活動を展開しています。

◆売上高・営業利益推移



※2013年は統合前カルピス社ベース（理論値）

【主要商品紹介】

「カルピス」 （「ピースボトル」470ml）



95年以上受け継いできた乳酸菌と生乳から生まれた乳酸菌飲料です。しぼったままの国産生乳から脂肪分を取り除き、独自の乳酸菌による発酵でじっくり時間をかけて仕上げています。自然の恵みから生まれたさわやかな風味で、お子様からお年寄りの方まで安心してお飲みいただけます。自分の好みの味を楽しくつくれ、みんなで楽しく飲める心やすらぐ飲料です。

希望小売価格(税別): 470ml 460円

「カルピスウォーター」(500ml)



すっきり爽やかな味わい、おいしい純水で仕上げた「カルピス」です。牛乳と乳酸菌から生まれたすこやかなおいしさがつもどこでも楽しめます。

希望小売価格(税別):
500mlPETボトル 140円

「カルピスソーダ」(500ml)



乳酸菌と生乳から生まれた「カルピス」を炭酸で割った甘ずっぱくさわやかなおいしさで、すっきりリフレッシュできます。

希望小売価格(税別):
500mlPETボトル 140円

「Welch's(ウェルチ)」 グレープ100 (800ml)



「Welch's」を代表する果実、コンコード種グレープのみで贅沢に作った100%グレープジュースです。コンコード種由来のポリフェノールをたっぷり含み、果実本来の濃厚なおいしさを楽しめます。

希望小売価格(税別): 380円

「守る働く乳酸菌」(200ml)

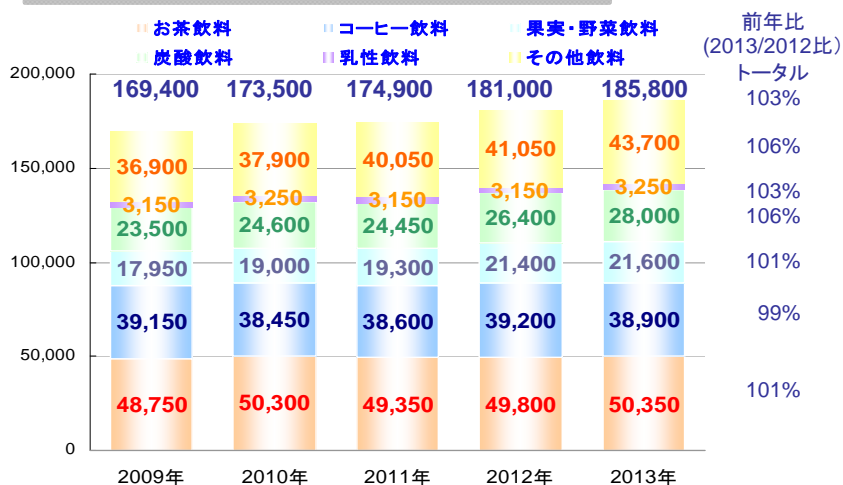


「長年乳酸菌を科学してきたカルピス社の中で、数多くの菌株から選び抜かれた「L-92乳酸菌」を配合した乳性飲料です。さわやかなおいしさで、手軽に続けられる200ml。カラダの中から強くなりたい人の健康を応援します。

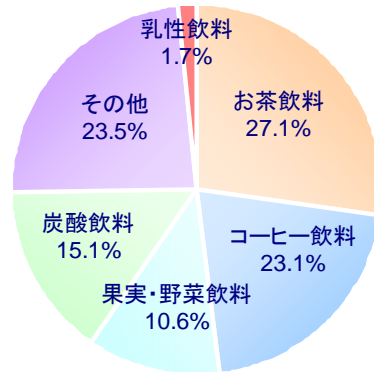
希望小売価格(税別): 143円

※希望小売価格(税別)は2014年2月時点の価格となります。

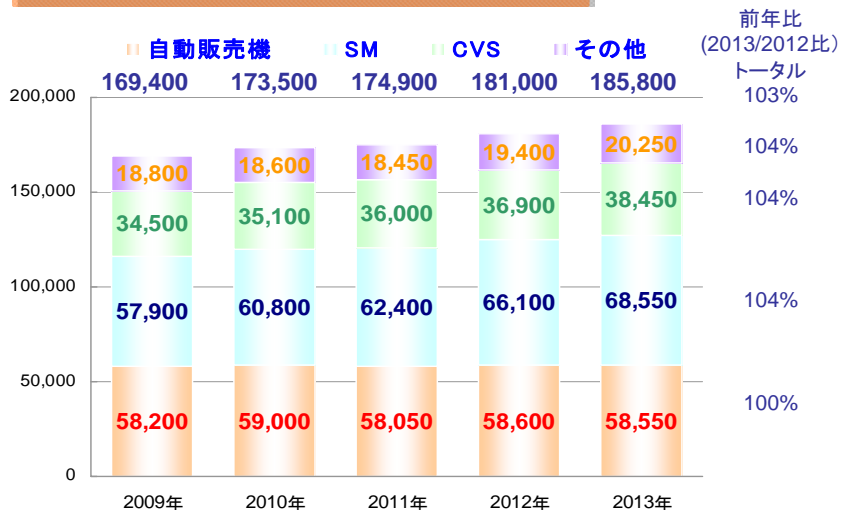
◆カテゴリー別市場規模推移（数量：万箱）



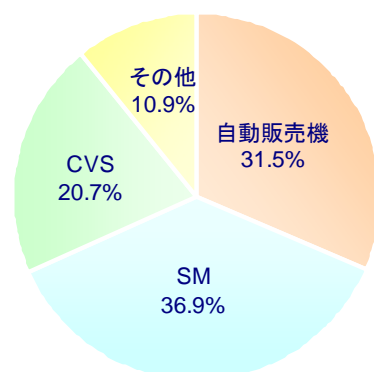
2013年構成比



◆チャネル別市場規模推移（数量：万箱）



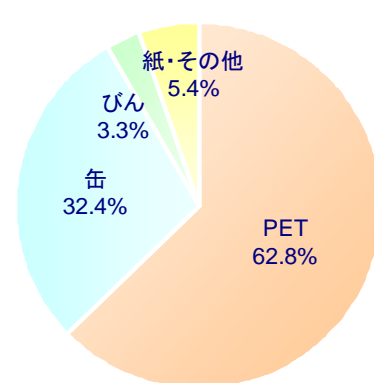
2013年構成比



◆容器別市場規模推移（数量：万箱）



2013年構成比



飲料事業【アサヒ飲料(株)販売実績】

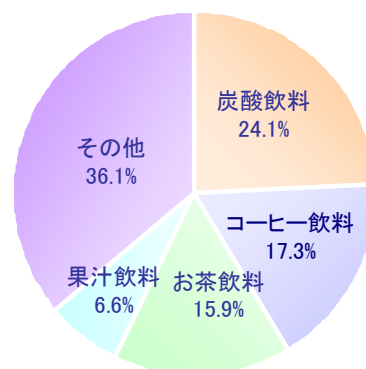


※ 2013年9月1日をもって、カルピス社の国内飲料事業及び営業部門をアサヒ飲料社へ移管統合いたしました。
そのため、2014年(平成26年)1-6月の実績につきましては、その影響分を含んでおります。

◆カテゴリー別ブランド別実績 (2014年1-6月実績, 数量:万箱)

	2014年実績	2013年実績	前年比
炭酸飲料計	2,733	2,526	108.2%
三ツ矢	1,989	1,893	105.1%
ウィルキンソン計	504	412	122.4%
コーヒー飲料計(ワンダ計)	1,961	1,956	100.2%
お茶飲料計	1,809	1,802	100.4%
十六茶	1,063	995	106.9%
ミネラルウォーター計	1,121	1,107	101.3%
おいしい水	1,038	1,054	98.5%
果実飲料計	753	781	96.5%
健康・機能性飲料計	444	405	109.6%
その他飲料計	103	83	123.2%
カルピス計	2,274	548	414.7%
仕入品	163	134	121.9%
合計	11,361	9,342	121.6%

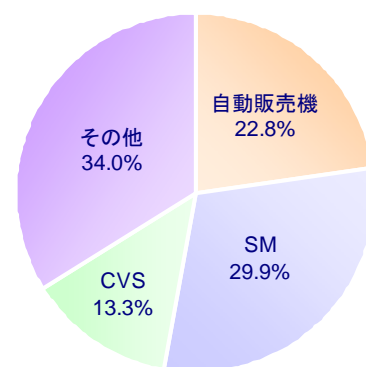
2014年1-6月構成比



◆チャネル別実績 (2014年1-6月実績, 数量:万箱)

	2014年実績	2013年実績	前年比
自動販売機部門	2,589	2,524	102.6%
手売り部門計	8,772	6,818	128.7%
SM	3,393	3,578	94.8%
CVS	1,514	1,289	117.5%
その他	3,865	1,951	198.1%
合計	11,361	9,342	121.6%

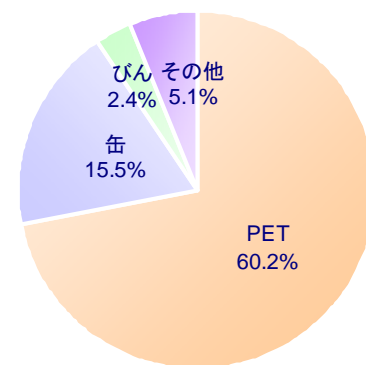
2014年1-6月構成比



◆容器別実績 (2014年1-6月実績, 数量:万箱)

	2014年実績	2013年実績	前年比
びん	301	232	129.6%
PET計	6,837	4,955	138.0%
小型(～500ml)	3,729	2,254	165.5%
大型(～2.0L)	3,108	2,702	115.1%
缶	1,766	1,784	99.0%
紙・その他	517	101	511.3%
仕入品計	65	66	99.2%
合計	11,361	9,342	121.6%

2014年1-6月構成比



◆アサヒ飲料 月次販売動向前年比 (2014年1-6月実績)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	上期	下期	年間
前年比	+27.8%	+21.6%	+27.6%	+11.7%	+23.9%	+19.7%							+21.6%		

(株)エルビー (本社:埼玉県蓮田市)

【会社概要】 ※2013年実績

設立 : 1956年12月

資本金 : 4.9億円

売上高 : 223億円

営業利益 : 4億円

従業員数 : 222名

事業分野 :

コンビニエンスストアを中心とした販売ルートに強みをもっている、お茶類や「カルピス」ブランド(13年1月から)などの清涼飲料を中心としたデリーチルド商品、アサヒ飲料社のLL商品(07年4月から)、宅配ならびに通販向けの健康飲料を中心としたLL商品の製造・販売を行っています。



【主要商品紹介】

お茶 (1000ml, 500ml)



厳選された茶葉(国産)を、低温で丁寧に抽出し、渋味の少ないすっきりとした味と、淹れたてのお茶の香りが楽しめます。さらに「自家火入れ」した茶葉をプラスし、より芳醇な香りに仕上げました。無糖、無着色、無香料です。
緑茶のほか、麦茶、烏龍茶、ほうじ茶、玄米茶、ジャスミン茶など、多彩なチルド無糖茶をそろえてお届けしております。

希望小売価格(税別):

1000ml 120円 500ml 80円

さわやか果物シリーズ(1000ml)



フルーツのおいしさをお手頃価格でお楽しみいただける清涼飲料水です。基幹アイテムの「もも水」に加え、「なし水」「巨峰水」などバラエティーに富んだおいしさをご提供いたします。

希望小売価格(税別): 1000ml 120円

味わいカルピス(1000ml)



まろやかで充実した味わいがたっぷり楽しめる、濃い目に仕上げた「カルピス」です。ミルクオリゴ糖を加え、毎日の健康をサポートします。

希望小売価格(税別): 1000ml 148円

バイヤリス チルドスタイル (1000ml)



1951年、本格的な果汁飲料の先駆けとして日本に登場した安心・安全のブランド「バイヤリス」から、チルドならではのおいしさ追求した、果実っぽくゴクゴク飲める味わいの果汁入り飲料です。

希望小売価格(税別): 1000ml 120円

砂糖不使用 黒酢 (125ml)

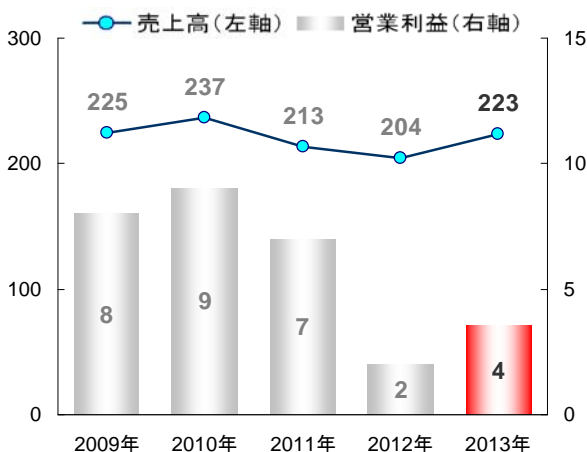


国内産玄米を使用した玄米酢にりんご果汁をおいしくブレンド。砂糖不使用(果糖ぶどう糖液糖を使用)、1本当たり40kcal、黒酢10ml。安全・安心・健康をキーワードにしたからだに優しい黒酢飲料。

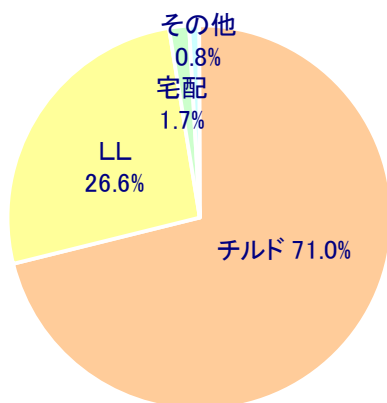
希望小売価格(税別): 110円

◆売上高・営業利益推移

単位: 億円



◆カテゴリー別構成比(2013年)



※希望小売価格(税別)は2014年2月時点の価格となります。

アサヒフードアンドヘルスケア株式会社



【会社概要】 ※2013年実績

設立：1994年3月
 資本金：32億円
 売上高：550億円
 営業利益：29億円
 従業員数：430名

事業分野：

「健康創造企業」を目指し、健康関連商品、酵母エキス、機能性食品、フリーズドライ 具材等の商品の製造・販売を行っています。

【主要商品紹介】



ミンティア



バランスアップ



エビオス錠

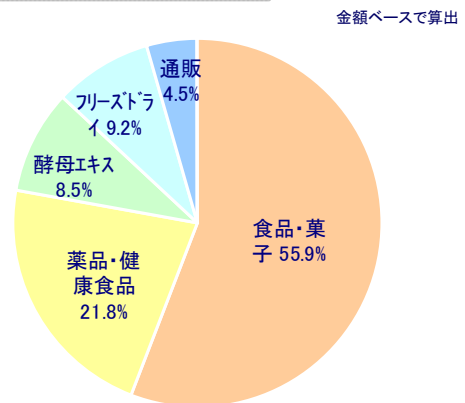


ディアナチュラ

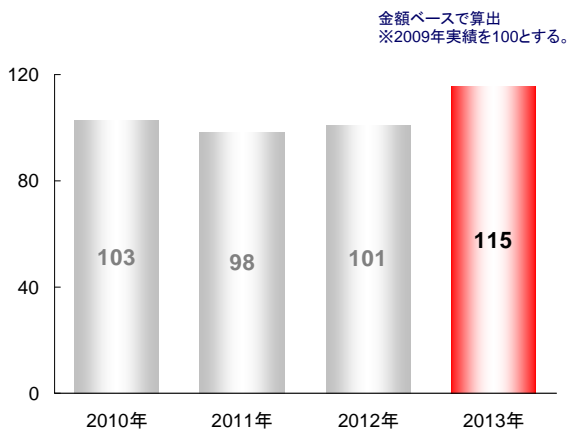
◆売上高・営業利益推移



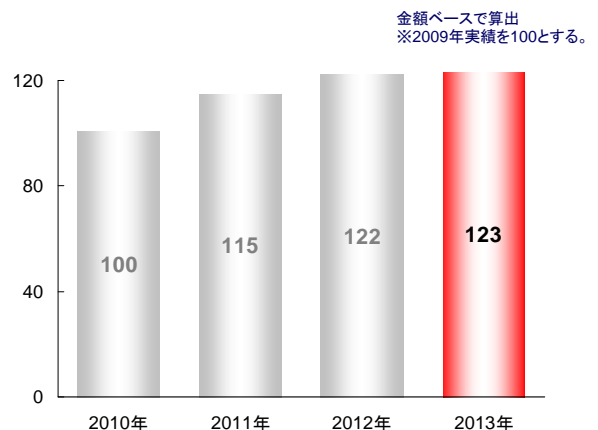
◆事業別構成比(2013年)



◆錠薬市場規模 2009年比推移



◆健康食品シリーズサプリ市場 2009年比推移



出典：INTAGE食品SRI/キャンディ(錠薬市場)/全国(沖縄除く)/全業態 2009.1-2013.12

出典：INTAGE医薬外食品SDI/シリーズサプリメント/全国/全業態 2009.1-2013.12

和光堂株式会社



【会社概要】 ※2013年実績

設立：1953年10月
 資本金：29.2億円
 売上高：368億円
 営業利益：17億円
 従業員数：511名(連結)

事業分野：

日本における育児用品のパイオニアである和光堂は、
 現在、ベビー・フードや育児用粉乳で高い国内シェアを
 もつ「育児・ファミリー向け事業」と、育児用粉乳で
 培った技術を用いた「事業者向け食品事業」を展開
 しています。

【主要商品紹介】



レーベンスミルクはいはい



グーグーキッチン



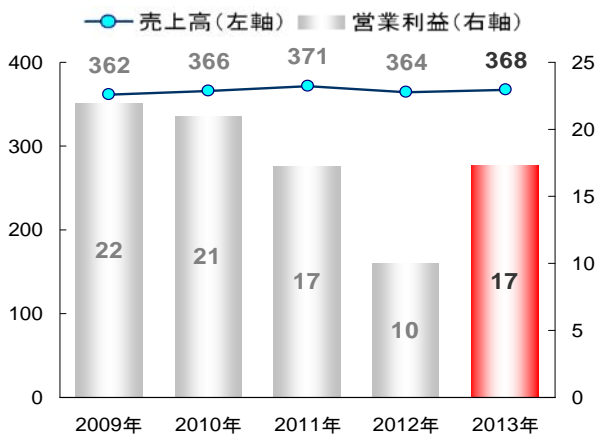
食事は楽し



牛乳屋さんの珈琲

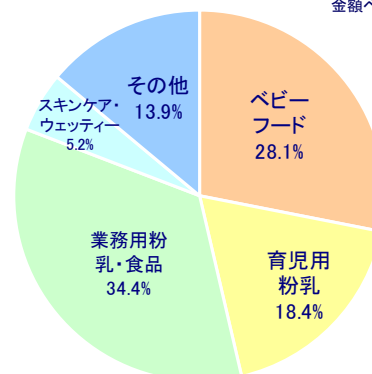
◆売上高・営業利益推移

単位：億円



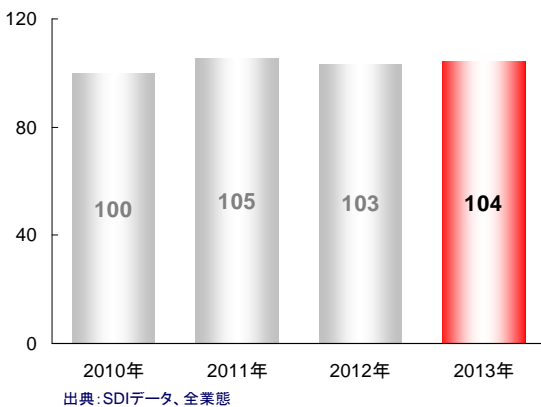
◆事業別構成比(2013年)

金額ベースで算出



◆ベビーフード市場 2009年比推移

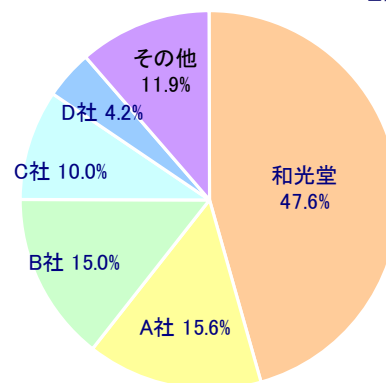
金額ベースで算出 ※2009年実績を100とする。



出典：SDIデータ、全業態

◆ベビーフードマーケットシェア(2013年)

金額ベースで算出



出典：SDIデータ、全業態

天野実業株式会社



【会社概要】 ※2013年実績

設立：1947年5月
 資本金：0.7億円
 売上高：203億円
 営業利益：5億円
 従業員数：389名

事業分野：

天野実業は真空凍結乾燥食品(フリーズドライ食品)、
 粉末調味料、レトルト食品等の製造機能を保有する
 企業です。フリーズドライ食品においては、国内トップ
 レベルの技術力と製造機能を持っており、お客様に
 高品質・高機能な商品を提供しています。

【主要商品紹介】



いつものおみそ汁



にゅうめん



小さめどんぶり

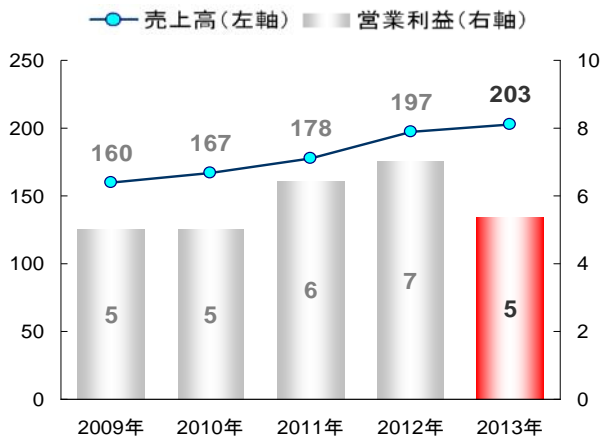


ピストロリゾット

◆売上高・営業利益推移

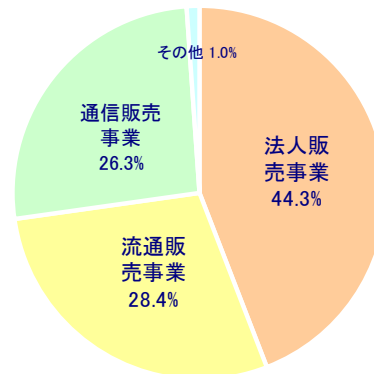
※2009年より12月期に変更

単位：億円



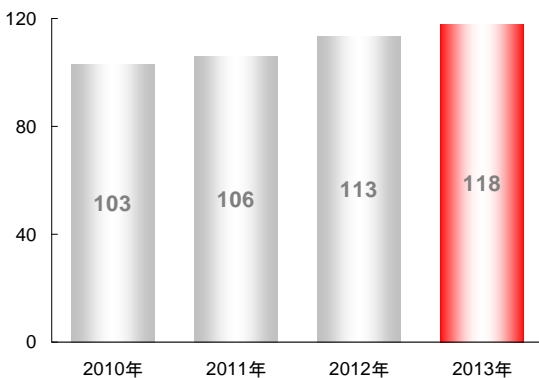
◆事業別構成比(2013年)

金額ベースで算出



◆即席みそ汁 2009年比推移

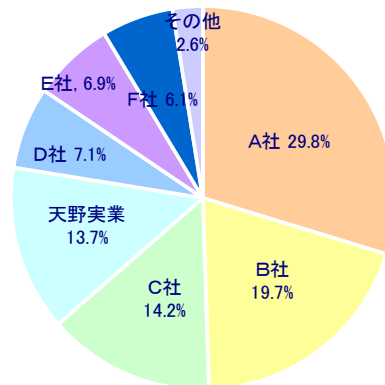
金額ベースで算出
※2009年実績を100とする。



出典：富士経済

◆即席みそ汁 マーケットシェア(2013年)

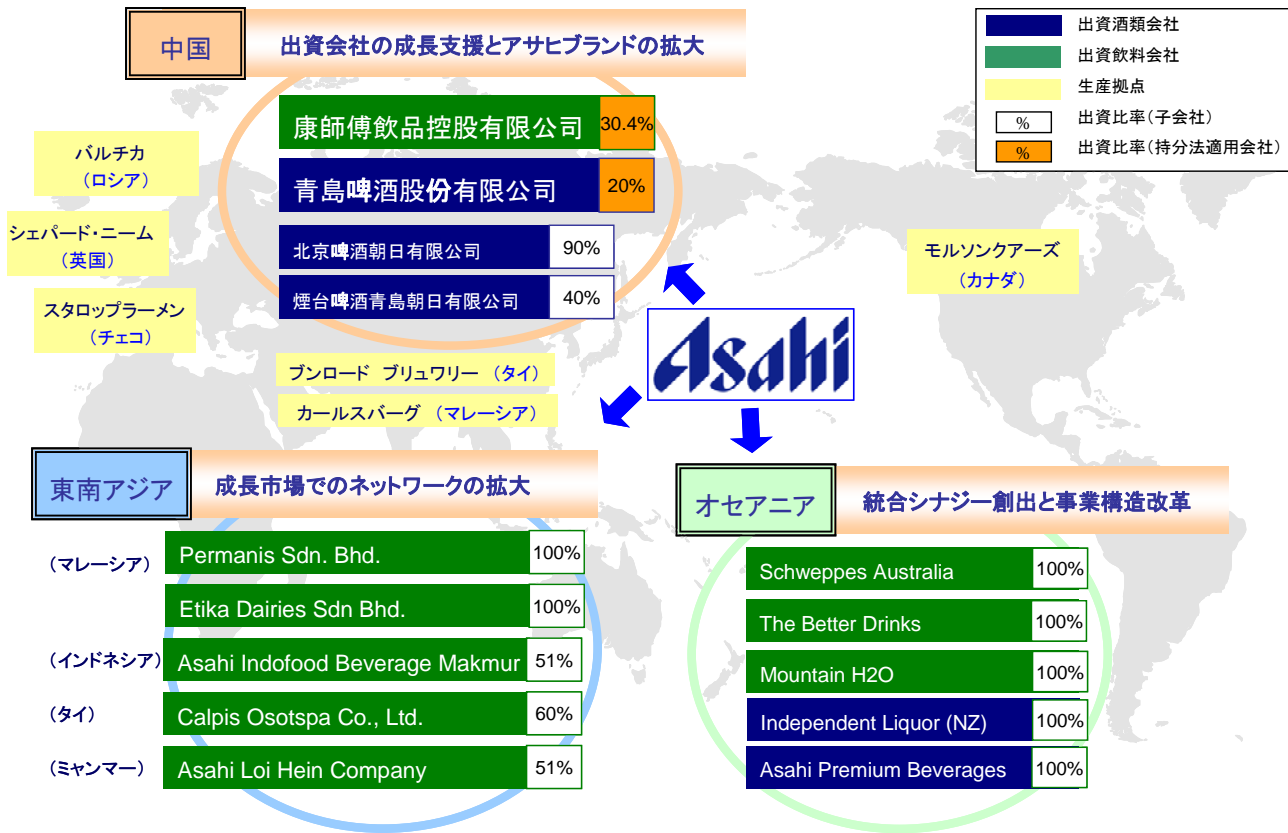
金額ベースで算出



出典：富士経済、金額シェア

アサヒグループの海外拠点

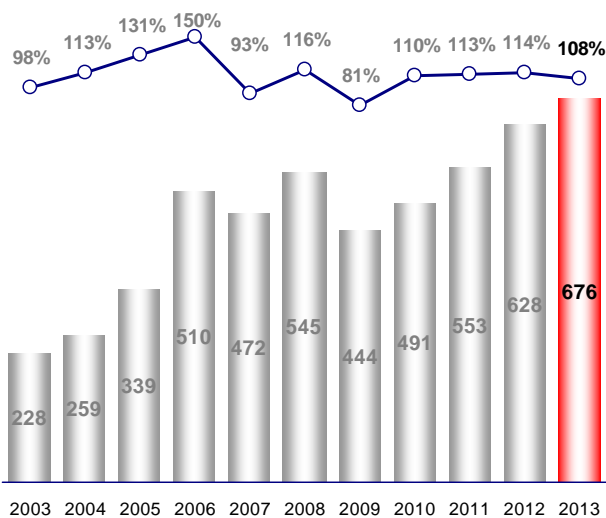
(2014年6月末現在)



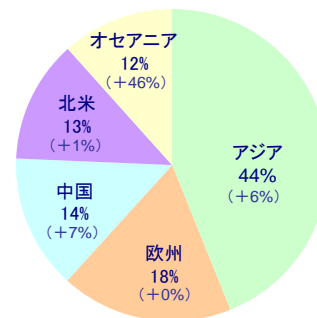
海外アサヒビールブランド販売状況

■ 年別売上数量推移

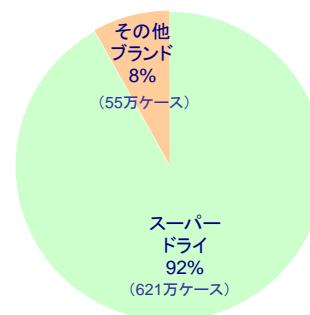
単位: 万ケース(大瓶換算)、前年比



■ エリア別売上構成比(2013年) ※カッコ内は成長率



■ 海外アサヒブランド売上構成比(2013年)



中国ビール事業

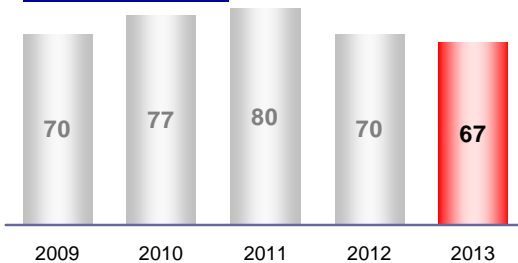
【事業概要】

1994年に伊藤忠商事と共同で中国のビール会社に出資し経営参加して以降、順次中国でのビール事業の業容を拡大してきました。2013年の3社の販売数量は67万6千KLに増加しました。

09年4月に青島ビールの一部株式を取得し、戦略的パートナーシップを締結しました。今後は、この提携を軸に、既存事業の早期の収益回復と青島ビールの成長戦略へのサポートをすることで、中国におけるビール事業の一層の収益基盤拡大を進めます。

■出資会社販売量

単位：万KL



中国以外のアジアビール事業

00年7月より、中国の深圳青島朝日ビールからの輸出と、02年2月よりタイでのライセンス契約による生産を開始し、アセアン諸国・オセアニア諸国に供給を行っています。また、09年3月には最大手のブンロード・ブリュワリーと販売に関するライセンス契約も締結しました。更に、08年9月に台湾の総合酒類販売会社の三商朝日股份有限公司(合弁会社)を設立、10年にカールスバーグの現地法人と香港・マレーシア市場における販売提携を開始しました。また、11年にマレーシアでライセンス契約を結び、12年には、フィリピンでアジアブリュワリーと販売提携を結ぶなど、販売チャネルの強化・拡大を図り、アジア地域での市場競争を高めています。

欧米ビール事業

北米事業ではスーパードライを積極的に展開しており、特に業務用の樽生の取扱店が増加しております。英国ではシェパード・ニーム社(07年)、欧州ロシア(東経60°以西)及び周辺11カ国ではロシア最大手のバルチカ社(08年)と生産・販売・マーケティングを委託するライセンス契約を締結し、「スーパードライ」の認知度向上を目的とした広告活動を積極展開しております。

【会社概要】

北京啤酒朝日有限公司 (持分比率:90%)

北京にて北京ビール及びスーパードライ、朝日ビールの生産・販売を行っています。2004年5月に操業開始した北京ビールの新工場は、2007年4月に年間製造能力を10万KLに倍増するなど、事業基盤の拡大を目指しています。2010年8月より青島ビールの受託製造も開始しました。

煙台啤酒青島朝日有限公司 (持分比率:40%)

山東省にて煙台ビールの生産を行っています。2009年1月より青島ビールとの資本・業務提携により新たに青島ビールの受託製造も開始しました。

深圳青島啤酒朝日有限公司 (持分比率:29%)

☆持分法適用会社

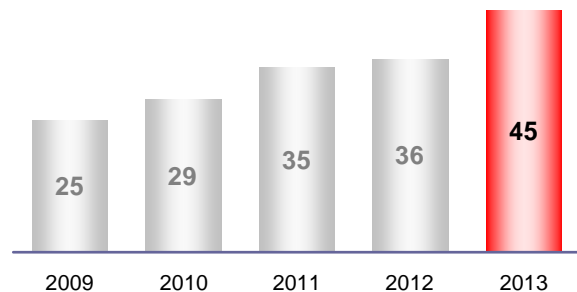
広東省にて青島ビール及びスーパードライを生産しています。

13年出資会社売上高：307億円（前年比119%）

（売上には持分法適用会社の深圳青島社を含む）

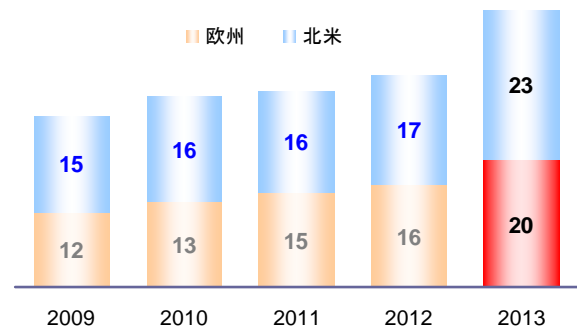
■アジア酒類事業売上高推移

単位：億円



■欧米酒類事業売上高推移

単位：億円



青島ビール

☆持分法適用会社

アサヒビールは、09年4月に青島ビールの一部株式を取得しました。また、戦略的パートナーシップを締結し、中国ビール事業の基盤強化を図りました。青島ビールは、1903年に創業、1993年に設立された現在、中国ビール市場において第2位のビール会社です。山東省で圧倒的なマーケットシェアを誇るとともに、中核ブランド「青島ビール」を中心に販売網を中国全土に拡大しており、23年連続で販売数量を伸ばしております。

13年1-12月売上高：28,291百万元（前年比110%）

■生産拠点数:59箇所（18の省市自治区）

■2013年1-12月販売状況

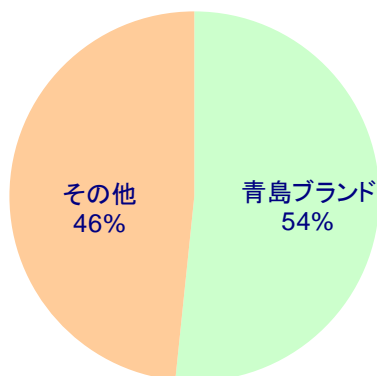
単位: 万KL	数量	前年比
合計	870	+10.1%
うち、青島ブランド	450	+5.0%



■ブランド構成比

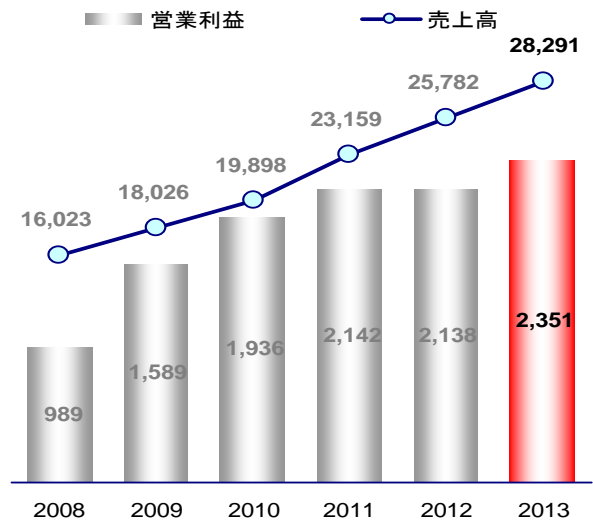
数量ベースで算出

<2013年1月-12月累計>



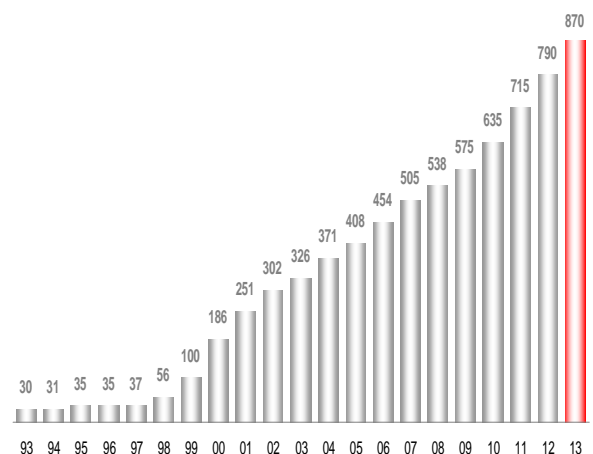
■売上高・営業利益推移

単位: 百万元



■販売数量推移

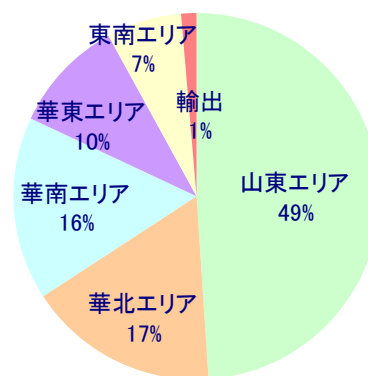
単位: 万KL



■販売金額エリア別構成比

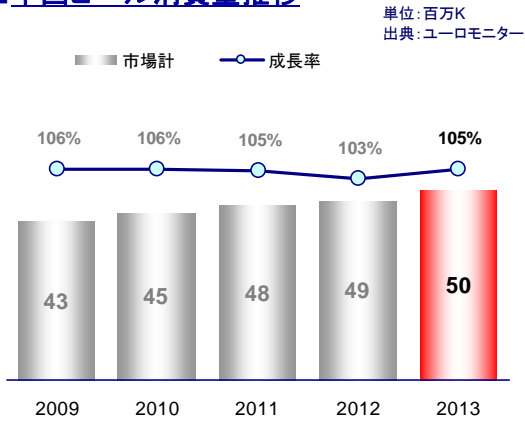
金額ベースで算出

<2013年1月-12月累計>



中国ビール市場データ

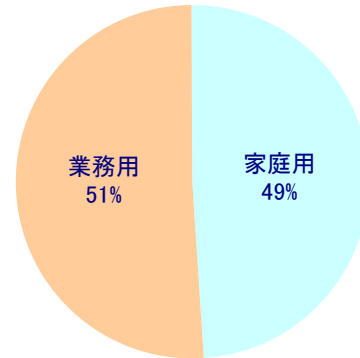
中国ビール消費量推移



中国業態別販売数量構成比

＜2013年1月-12月累計＞

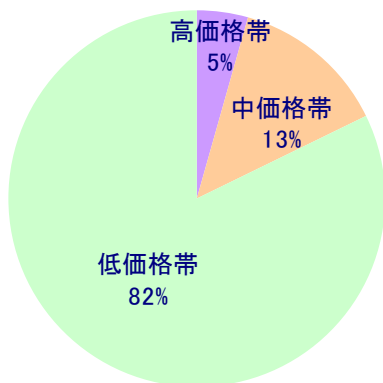
数量ベースで算出
出典:ユーロモニター



価格帯別売上構成比

＜2013年1月-12月累計＞

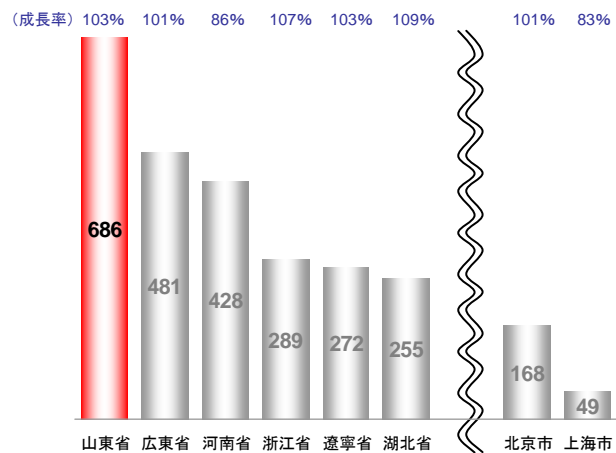
数量ベースで算出
出典:ユーロモニター



省別生産量

＜2013年1月-12月累計＞

単位:百万KL
出典:中国醸造工業協会



中国上位ビール会社生産量(2013年)

会社名	生産量 (万kl)	前年比	成長率	シェア	売上高		当期純利益		外資提携先
					(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	
華潤雪花	1,172	1,064	110%	23.2%	330	4,289	9	122	SABMiller
青島ビール	870	790	110.1%	17.2%	283	4,668	20	325	アサヒビール
インベブグループ	655	575	114%	12.9%	非開示	非開示	非開示	非開示	
北京燕京	571	540	106%	11.3%	137	2,267	6.8	112	
珠江ビール	113	117	96%	2.2%	34	553	0	3	
重慶ビール	120	114	105%	2.4%	34	559	1.6	26	Carlsberg
総生産量	5,062	4,902	103%	-	-	-	-	-	

※出典:(生産量)中国醸造工業協会重酒分会統計信息中心
(売上高)各社業績報告書

為替前提:1人民元=16.5円
1香港元=13.0円(華潤雪花のみ適用)

康師傅飲品控股有限公司（中国）

★持分法適用会社

2004年に伊藤忠商事と共同で中国最大手の食品事業グループ「康師傅控股有限公司」と清涼飲料の合併会社を設立しました。

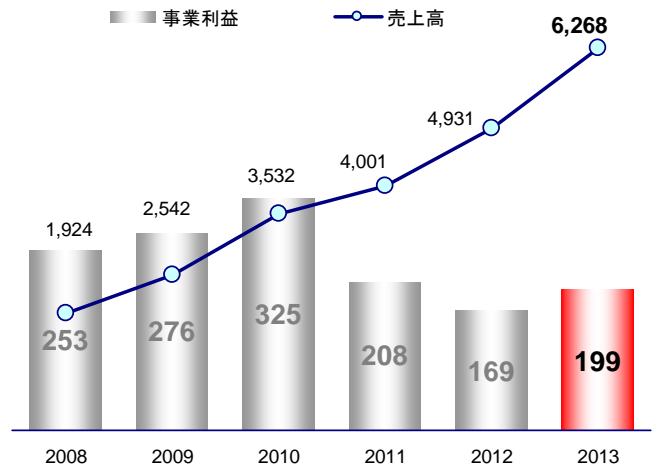
急速な経済発展を背景に伸張著しい中国清涼飲料市場において、茶系飲料と水カテゴリーでシェアトップを獲得し、12年には、ペプシ社の中国ボトリング事業を取得し、市場全体で1位のポジションを獲得しました。

13年1-12月売上高：6,268百万US\$（前年比127%）

※康師傅社の飲料事業実績

■康師傅社飲料事業 売上高推移

単位：百万米ドル

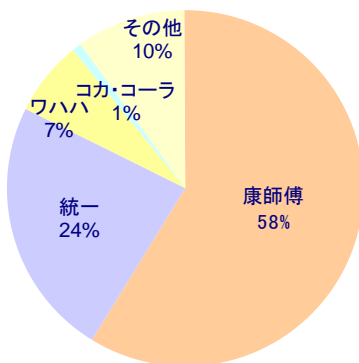


■生産拠点数:82箇所（内、ペプシ24工場）

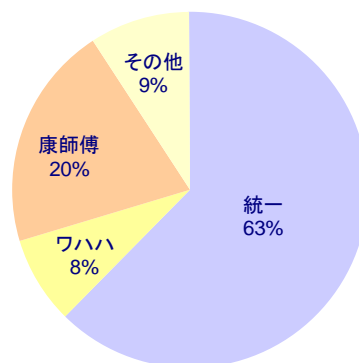
■康師傅社飲料事業 カテゴリー別シェア ※13年4月-14年3月累計

数量ベースで算出
出典:AC尼尔セン

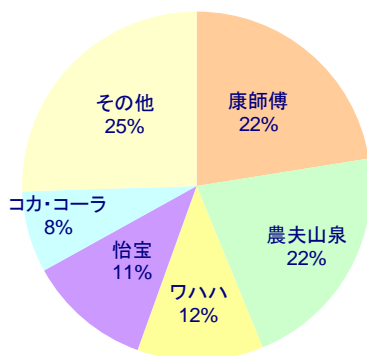
RTD茶カテゴリー



ミルクティー

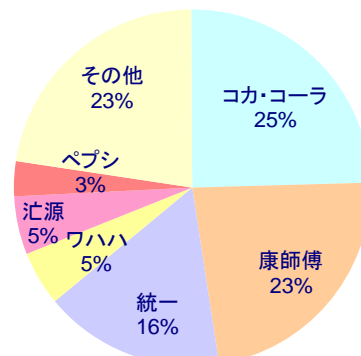


水カテゴリー



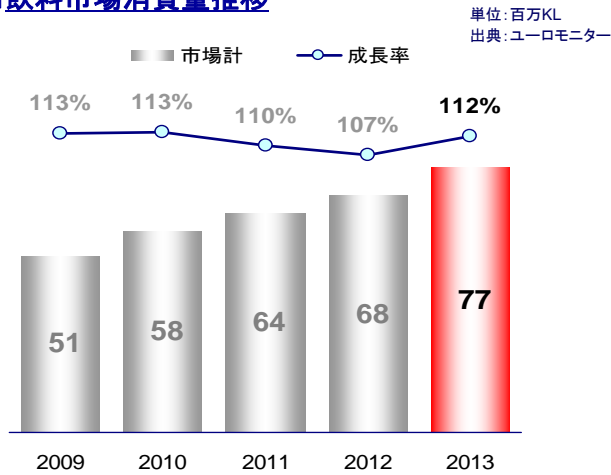
果汁系飲料カテゴリー

※伝統飲料含む



中国飲料市場データ

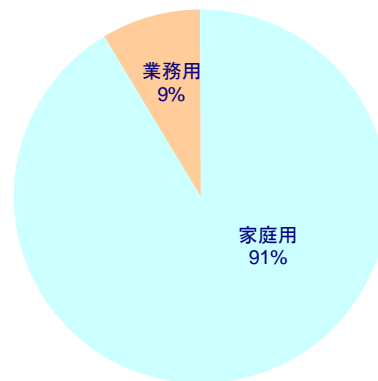
飲料市場消費量推移



業態別販売数量構成比

<13年1月-12月累計>

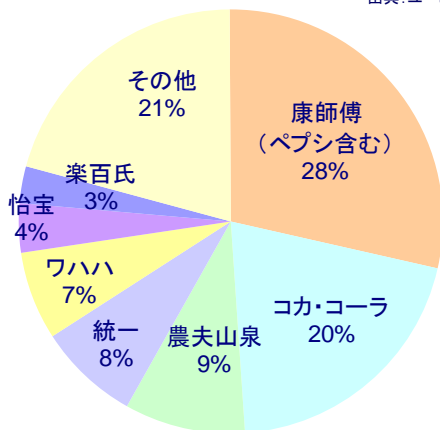
数量ベースで算出
出典: ユーロモニター



会社別マーケットシェア

<2013年4月-2014年3月累計>

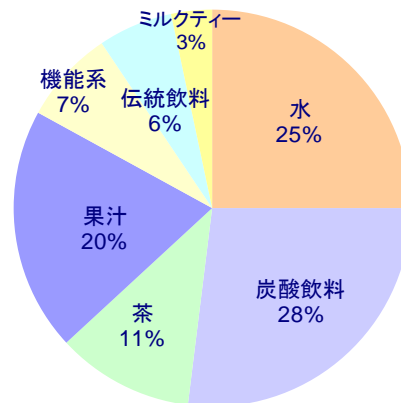
数量ベースで算出
出典: ユーロモニター



カテゴリ別構成比

<2014年1-3月累計>

数量ベースで算出
出典: ユーロモニター



オセアニア飲料事業

2009年4月に英国のキャドバリーグループより、安定的に成長している清涼飲料市場において、第2位の飲料会社である豪州飲料事業(シュウェップス・オーストラリア社)を買収しました。

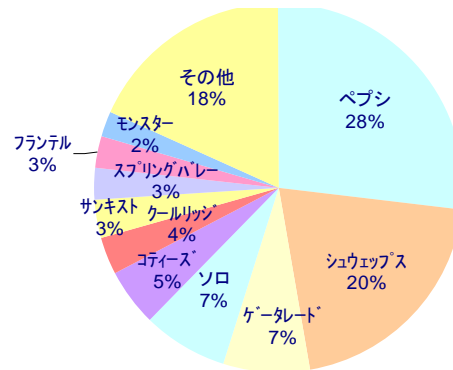
シュウェップス・オーストラリア社は、主力カテゴリーである炭酸飲料をはじめ、スポーツドリンク、果汁系飲料を中心に、自社ブランド製品とライセンス製品の製造販売を行っています。

2011年に、豪州第3位のP&N Beverages社の果汁・水事業、ならびに、プレミアム飲料水に特化したニュージーランドのCharlie's社(現The Better Drinks社)、2012年には、豪州の水専門メーカーのH2O社を買収するなど、オセアニアにおける飲料事業基盤の強化・拡大を図っています。

■シュウェップス社主要ブランド別売上構成比

<2013年1月-12月累計>

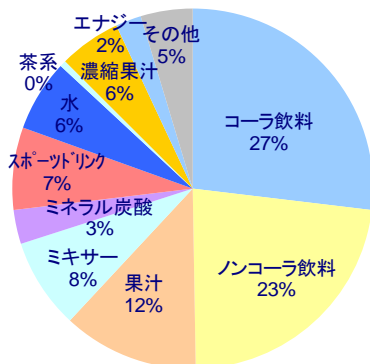
金額ベースで算出



■シュウェップス社カテゴリー別売上構成比

<2013年1月-12月累計>

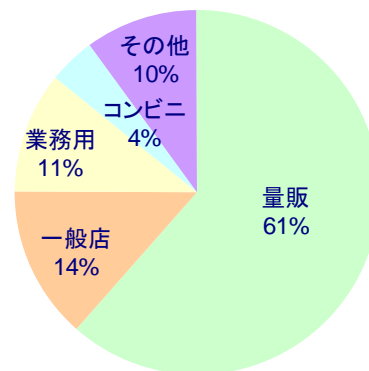
金額ベースで算出



■シュウェップス社チャネル別売上構成比

<2013年1月-12月累計>

金額ベースで算出



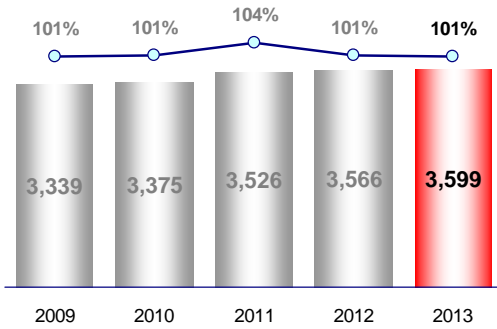
■オセアニア飲料事業商品ライナップ

炭酸飲料			水		お茶		
Schweppes	Solo	Pepsi	Cool Ridge	Frantelle	Real Iced Tea Co.		
スポーツドリンク		濃縮果汁		エナジードリンク		果汁飲料	
Gatorade	Cottee's	Monster	Spring Valley	Charlie's	Extra Juicy		

豪州飲料市場データ

■飲料市場消費量推移

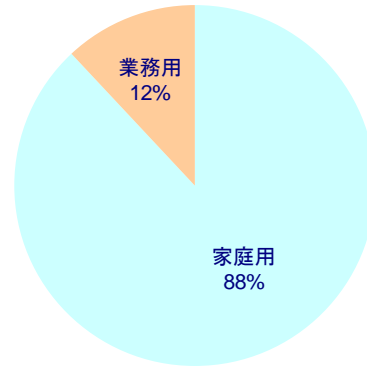
単位:千KL
出典:ユーロモニター



■業態別販売数量構成比

<2013年1月-12月累計>

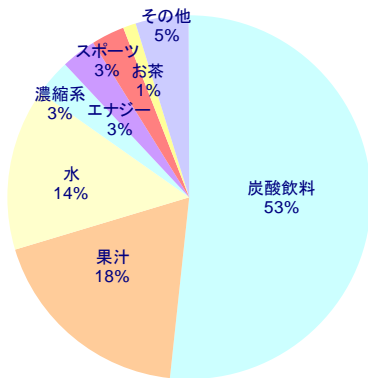
数量ベースで算出
出典:ユーロモニター



■カテゴリ別構成比

<2013年1月-12月累計>

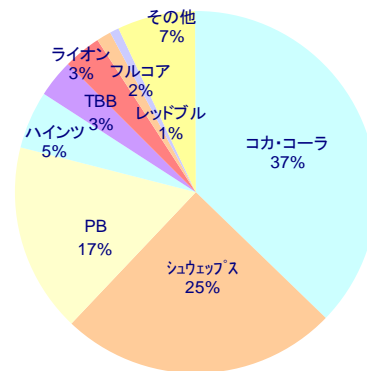
数量ベースで算出
出典:ユーロモニター



■会社別マーケットシェア

<2013年1月-12月累計>

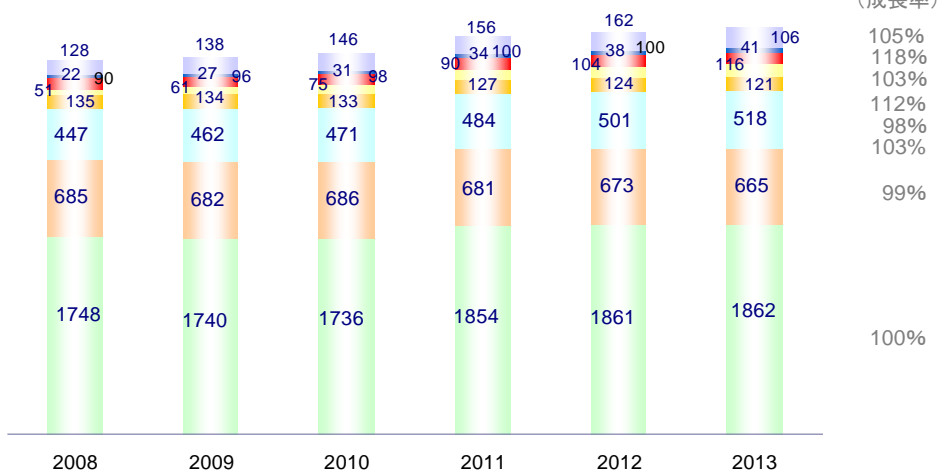
数量ベースで算出
出典:ACニールセン



■カテゴリ別市場推移(家庭用)

単位:百万L
出典:ユーロモニター

炭酸飲料 果汁系 水 濃縮果汁 エネルギードリンク スポーツドリンク 茶系 その他



オセアニア酒類事業

2011年9月にインデペンデント・リカーグループ(以下、ILグループ)を買収し、本格的にオセアニア酒類市場に参入しました。
 現在、Independent Liquor (NZ)社とAsahi Premium Beverages社を中心に、ニュージーランドおよび豪州でRTD(低アルコール飲料)を中心に、スピリッツやワイン、ビールなど酒類カテゴリー全般にわたる商品の製造・販売を行い、強固なブランドを築いてきた酒類メーカーです。

また、12年4月よりIndependent Distillers (NZ)社、10月よりAsahi Premium Beverages社へ「アサヒスーパードライ」の販売機能も移管するなど、オセアニアにおける酒類事業のポートフォリオの強化・拡大を進めています。

主カブランド

<Cruiser> <WOODSTOCK> <SOMERSBY>

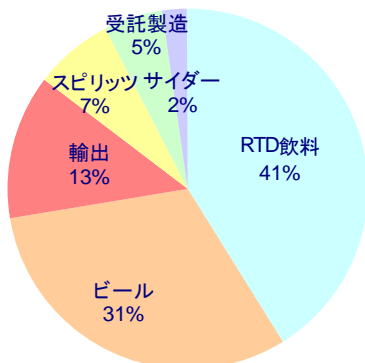


◆ Independent Liquor (NZ)

■ カテゴリー別売上構成比

<2013年1月-12月累計>

金額ベースで算出

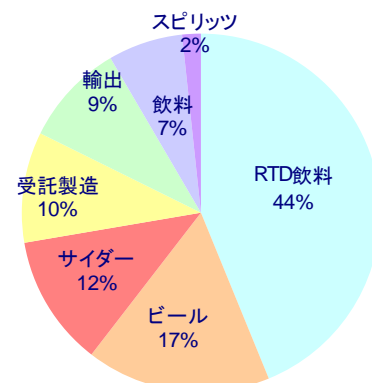


◆ Asahi Premium Beverages (Aust)

■ カテゴリー別売上構成比

<2013年1月-12月累計>

金額ベースで算出



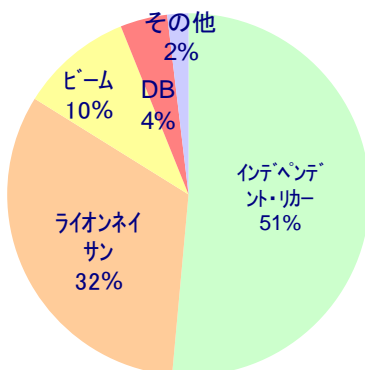
オセアニアRTD飲料市場データ

■ <ニュージーランド>会社別マーケットシェア

<2013年1月-12月累計>

数量ベースで算出

出典: Aztec & Nielsen

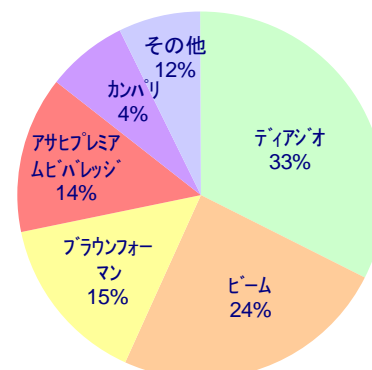


■ <豪州>会社別マーケットシェア

<2013年1月-12月累計>

数量ベースで算出

出典: Aztec



インドネシア飲料事業

2012年9月にインドネシア食品最大手の「PT INDOFOOD SUKSES MAKMUR TBK」の子会社「PT INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR TBK」と同国における飲料の製造と販売を行う合弁会社を設立しました。

また、2013年9月には、インドネシアのペプシボトラー「PT Pepsi-Cola Indobeverages」を買収し、同年11月に「PT Multi Bahagia」とミネラルウォーター第2位ブランド「Club」に関連する事業譲渡契約を提携し、同国における事業基盤の拡大を図っています。

更に、同年12月には、初めての自社ブランド「Ichi Ocha」を発売するなど、本格的にインドネシア飲料市場への参入を果たしました。

自社ブランド

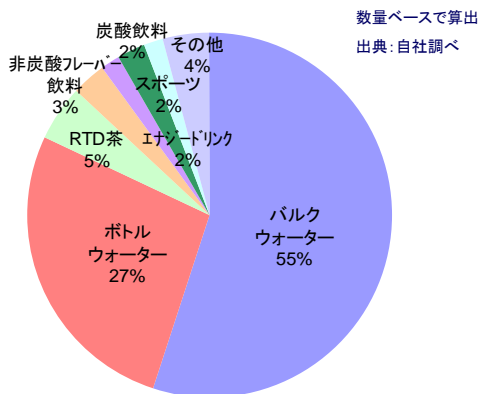
ペプシブランド

Clubブランド

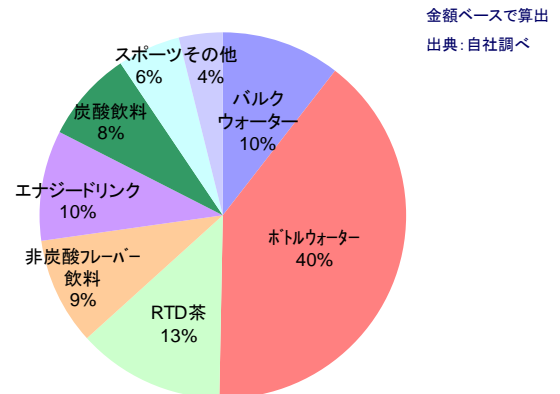


インドネシア飲料市場

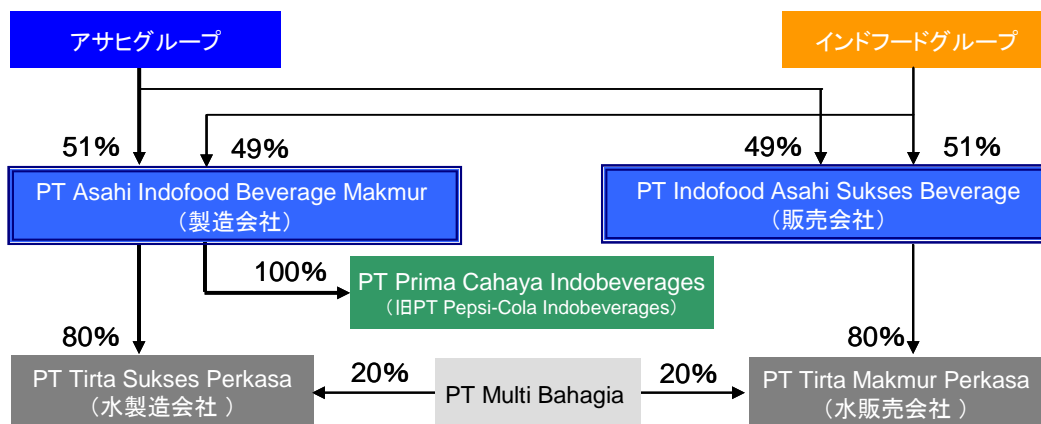
■カテゴリー別構成比(2012年)



■カテゴリー別構成比(2012年)

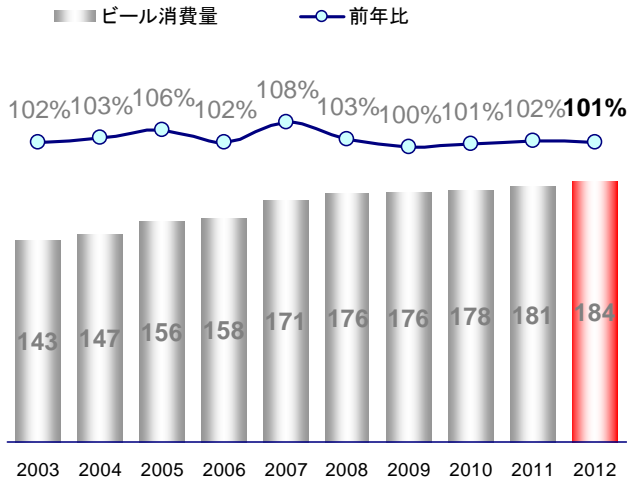


インドネシア飲料事業出資スキーム



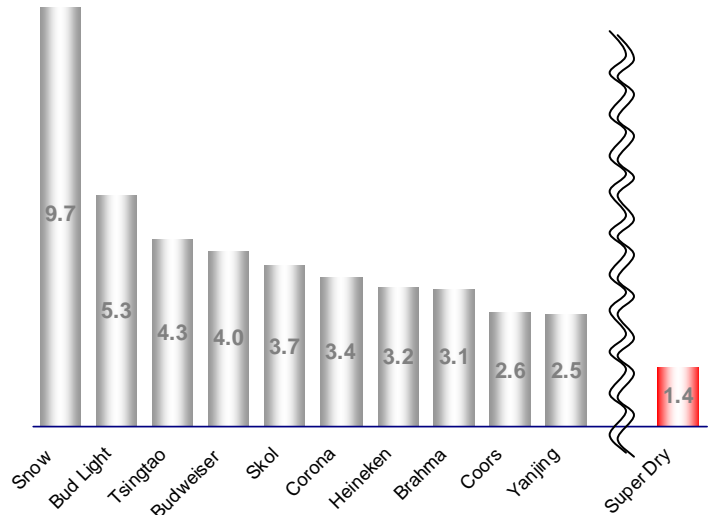
世界ビール消費量

単位:百万KL
出典:Impact Data2013



世界トップ10ブランド

単位:百万KL
出典:Impact Data2013



消費国上位15社(2012年実績)

単位:百万KL
出典:Impact Data2013

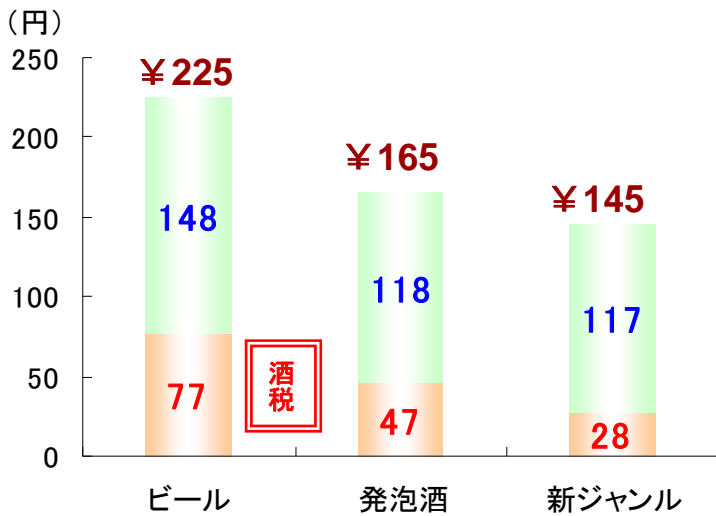
順位	国名	2009年	2010年	2011年	2012年	12/11比
1	中国	43.2	45.0	47.6	49.0	103%
2	USA	23.7	23.3	23.0	23.2	101%
3	ブラジル	10.5	11.6	12.3	12.7	103%
4	ロシア	10.0	9.8	9.1	9.0	99%
5	ドイツ	9.0	8.8	8.8	8.6	98%
6	メキシコ	6.5	6.3	6.6	6.9	104%
7	日本	6.0	5.8	5.6	5.6	99%
8	イギリス	5.0	4.7	4.7	4.5	96%
9	ポーランド	3.2	3.4	3.5	3.6	103%
10	スペイン	3.3	3.3	3.3	3.2	98%
11	南アフリカ	2.9	2.9	3.0	3.0	102%
12	ベトナム	2.1	2.4	2.8	3.0	106%
13	ウクライナ	2.7	2.9	2.7	2.7	97%
14	カナダ	2.3	2.3	2.3	2.3	102%
15	インド	2.1	2.4	2.8	3.0	106%
上位15カ国計		132.4	134.9	135.7	138.4	102%
上位15カ国以外計		43.8	42.8	45.5	45.4	100%
合計		176.2	177.7	181.2	183.8	101%

ビール会社上位15社(2012年実績)

単位:百万KL
出典:Impact Data2013

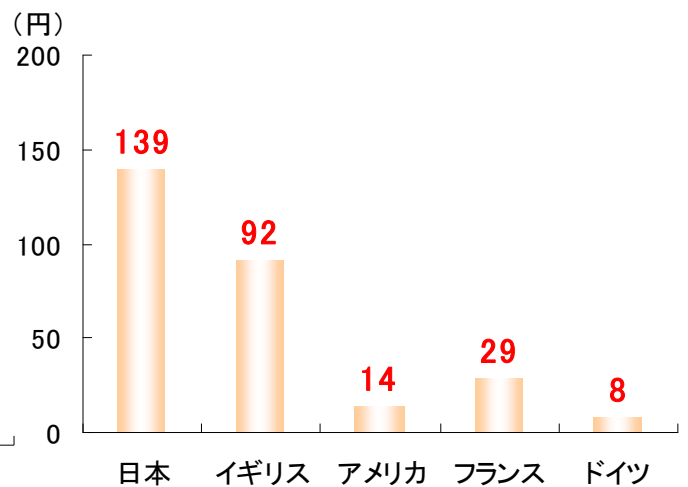
順位	会社名	本社	販売数量	12/11比
1	Anheuser-Busch InBev	ベルギー	41.2	101%
2	SABMiller	イギリス	24.2	106%
3	Heineken	オランダ	17.2	104%
4	Carlsberg Breweries	デンマーク	12.0	101%
5	China Resources Enterprise	中国	10.6	104%
6	Tsingtao Brewery	中国	7.9	111%
7	Molson Coors Brewing Co.	アメリカ	6.3	98%
8	Beijing Yanjing Beer Group	中国	5.5	101%
9	Kirin Brewery Co.	日本	4.9	97%
10	Asahi Breweries	日本	3.7	103%
11	Efes Beverages Group	トルコ	2.9	96%
12	Guinness Brewing Worldwide	イギリス	2.4	102%
13	San Miguel Corp.	フィリピン	1.7	101%
14	Suntory	日本	1.4	106%
15	Petropolis	ブラジル	1.4	108%
上位15社合計			143.4	103%
上位15社以外合計			40.4	98%
世界合計			183.8	101%

◆<国内>350ml当たりの酒税比較 (円)



※最上部の価格は、大手CVSチェーンの店頭価格
(消費税込み、13年末時点)

◆<主要国>ビールの酒税税額比較 (円)



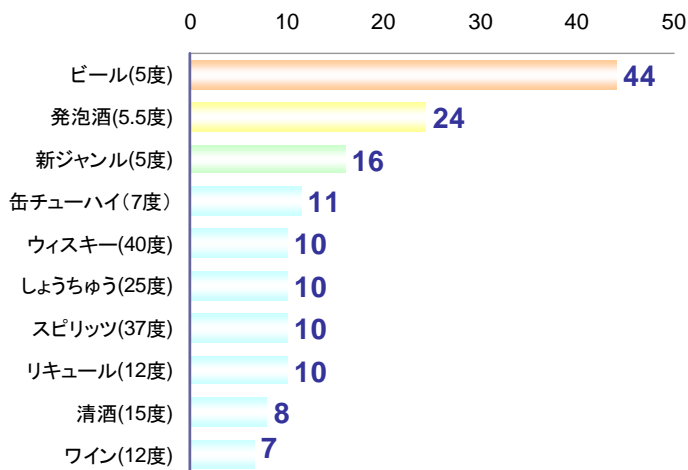
出典:ビール酒造組合 (H25.1月)

注)①金額(酒税額、消費税額、小売価格)は633ml当たりの円で示す。

②邦貨換算は1ユーロ128.53円、1ドル98.59円、1ポンド150.30円
(平成25年6月末時点のTTMLレートによる)。

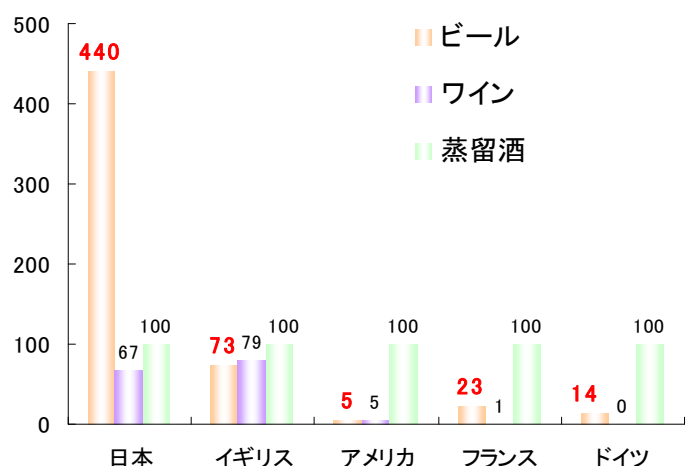
③アメリカはニューヨークでの調査。

◆<国内>アルコール分1度1リットル当たりの酒税比較 (円)



出典:国税庁「酒のしおり」(H25)

◆<主要国>主要国のアルコール1度当たりの酒税額指数(蒸留酒=100とした場合)



出典:ビール酒造組合 (H25.1月)

注)アメリカはニューヨークでの調査。